

専攻科食物栄養専攻教育課程

(令和2年度入学生に適用)

区 分	授 業 科 目	講義 演習 実習の別	単 位 数		担当教員名 ()内は 非常勤講師	毎 週 授 業 時 間 数								修了要件		備 考	
			必修	選択		1 学 年		2 学 年		4年制 栄養士 養成課程 注1	専攻科 注2						
						前期 必 選	後期 必 選	前期 必 選	後期 必 選								
専 門 科 目 A 群 【 講 義 科 目 】	栄養に関する 総合的な科目	栄養学特論Ⅰ	講	2	藤 田		2								28 単 位 以 上	28 単 位 以 上	
		栄養学特論Ⅱ	講	2	大 森	2											
		栄養学特論Ⅲ	講	2	(歌・清水・ 藤 藤田)									2			
	人体の仕組み に関する科目	臨床医学Ⅰ	講	2	田 淵		2										
		臨床医学Ⅱ	講	2	田 淵				2								
		解剖生理学特論	講	2	田 淵			2									
		生化学特論	講	2	藤 田					2							
		運動生理学特論	講	2	(泉)									2			
	食物に関する 科目	食品学特論Ⅰ	講	2	竹 内	2											
		食品学特論Ⅱ	講	2	竹 内				2								
		調理学特論	講	2	半 田	2											
	臨床栄養に関 する科目	臨床栄養学特論Ⅰ	講	2	稗 苗			2									
		臨床栄養学特論Ⅱ	講	2	稗 苗				2								
	公衆栄養に関 する科目	公衆栄養学特論	講	2	(加藤久・由田)					2							
		健康管理概論	講	2	(加 藤 輝)									2			
	保健衛生に関 する科目	保健衛生学特論Ⅰ	講	2	角 田	2											
		保健衛生学特論Ⅱ	講	2	角 田				2								
		食品衛生学特論	講	2	角 田				2								
	栄養指導に関 する科目	栄養教育特論	講	2	高 木	2											
		給食管理特論	講	2	太 田									2			
栄養士総合特論Ⅰ		講	2	担当各教員						2							
栄養士総合特論Ⅱ		講	2	担当各教員									2				
計				16	28		10	4	4	10	2	4	0	10			
専 門 科 目 B 群 【 演 習 ・ 実 験 ・ 実 習 科 目 】	栄養に関する 演習・実験・ 実習科目	応用栄養学特別実習	実	1	大 森						3			6 単 位 以 上	6 単 位 以 上	臨地実習：病院 臨地実習：保健所等	
		調理学特別実習	実	1	半 田								3				
		臨床栄養学特別実習	実	1	稗 苗			3									
		臨床栄養学学外実習	実	2	稗 苗				※								
		公衆栄養学特別演習	演	1	(加藤久)稗苗					2							
		公衆栄養学学外実習	実	1	稗 苗						※						
		栄養教育特別演習	演	1	高 木					2							
		栄養士総合特別演習	演	1	稗 苗			2									
計				3	6		0	0	5	2	2	3	0	3			

区 分	授 業 科 目	講義 演習 実習 の別	単 位 数		担当教員名 ()内は 非常勤講師	毎 週 授 業 時 間 数								修了要件		備 考
			必修	選択		1 学 年		2 学 年		4 年制 栄養士 養成課程 注1	専攻科 注2					
						前期 必 選	後期 必 選	前期 必 選	後期 必 選							
関 連 科 目	臨床心理学特論	講	2		(和 澤)	2								4 単 位 以 上	4 単 位 以 上	
	社会福祉特論	講	2		関							2				
	発達心理学特論	講	2		(和 澤)								2			
	情報処理特論	演	1		(濱崎・松村 ・土田)	2										
	経営管理特論	講	2		(篠 田)					2						
	外国語文献講読Ⅰ	演	1		望 月	2										
	外国語文献講読Ⅱ	演	1		田 淵				2							
	特 別 研 究	演	6		専攻科専任教員	4	4	4	4							
計		6	11			4	6	4	2	4	2	0	4			
総 計			25	45		14	10	13	14	8	9	0	17			

注1 四年制栄養士養成課程の修了要件は、栄養士養成課程での62単位以上を修得し（又は栄養士資格を有する者）、専攻科での62単位を合わせた124単位を修得することが必要である。

注2 専攻科食物栄養専攻の修了要件は専攻科で62単位以上を修得することが必要である。

注3 管理栄養士国家試験受験資格および栄養学学士の取得については「管理栄養士国家試験受験資格と学士（栄養学）の学位取得について」を参照。

授業科目名	保健衛生学特論			科目コード	A111-10				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 社会生活と健康		担当教員名	角田 香澄					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	(短期) 大学等で履修した公衆衛生学、保健衛生学、または類似科目		後継科目	保健衛生学特論					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	保健衛生学特論 ではヒトの集団の健康に関わる要因について講義する。								
学習目標	ヒトの健康維持、増進に栄養が大きく関わっていることから、管理栄養士の仕事が集団の健康を目的とする公衆衛生学にどのように関わっているのか理解する。								
キーワード	環境、化学物質、栄養								
テキスト・ 参考書等	イラスト社会・環境と健康 - 公衆衛生学 - 東京教学社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	集団の健康に関連する要因について理解することができる。								
LO-2	公衆衛生学分野で実施されている疫学研究の手法を理解することができる。								
LO-3	集団の健康に関連する要因についての日本および世界の現状を分析し説明することができる。								
LO-4	世界(WHO等)が注目する公衆衛生問題に関心を持ち、意欲的に学習することができる。								
LO-5	公衆衛生において管理栄養士が果たす役割を理解し、果たす意欲を持てる。								
評価方法 / LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70				30				100
LO-1	50								50
LO-2	10								10
LO-3					15				15
LO-4					15				15
LO-5	10								10
備考	定期試験の素点と成果発表で成績評価を行います。成果発表では、理解を深める為に補足説明を行います。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	第1回 第1回 オリエンテーション、健康とは何か	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】課題を実施する。	90分
第2回	第2回資料 日時：4月27日(月)9:10~ 内容：公衆衛生の概念・歴史	
	【予習】パスワード:0DQdei	90分
	【復習】課題を実施する。 皆さん正解! です。	90分
第3回	第3回資料 日時：5月4日(月)9:10~ 内容：集団の健康に関わる要因 微生物	
	【予習】パスワード:1jHmNg パスワードその :4diqE8	90分
	【復習】課題を実施する。	90分
第4回	第4回資料 日時：5月11日(月)9:10~ 内容：集団の健康に関わる要因 化学物質(内分泌攪乱化学物質、重金属)	
	【予習】パスワード:758663 イラスト食品の安全性を準備する。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。 課題を実施する	90分
第5回	第5回資料 日時：5月18日(月)9:10~ 内容：集団の健康に関わる要因 たばこ、飲酒、栄養	
	【予習】教科書の該当部分を読む。 パスワード:964520	120分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。 課題を実施する。	120分
第6回	第6回資料 日時：5月25日(月)9:10~ 内容：集団の健康に関わる要因 睡眠、休養、ストレス	
	【予習】教科書の該当部分を読む。 パスワード:942411	120分
	【復習】課題を実施する。	120分
第7回	日時：6月1日(月)9:10~ 内容：集団の健康に関わる要因 環境	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第8回	日時：6月8日(月)9:10~ 内容：集団の健康に関わる要因 環境つづき	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第9回	日時：6月15日(月)9:10~ 内容：主要疾患の疫学と予防(骨疾患)	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第10回	第10回資料 日時：6月22日(月)9:10~ 内容：疫学・スクリーニング	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	120分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	120分

第11回	日時：6月29日（月）9:10～ 内容：国民健康づくり対策、主要疾患の疫学と予防（がん）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第12回	日時：7月6日（月）9:10～ 内容：遠隔講義中の範囲の補足等	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第13回	日時：7月13日（月）9:10～ 内容：主要疾患の疫学と予防（循環器疾患）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第14回	日時：7月20日（月）9:10～ 内容：主要疾患の疫学と予防（代謝疾患）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第15回	日時：7月27日（月）9:10～ 内容：全15回の振り返り	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分

授業科目名	保健衛生学特論				科目コード	A111-12			
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 社会生活と健康			担当教員名	角田 香澄				
実務経験									
開講時期	1年後期			授業の方法	講義				
必修・選択	選択			単位数	2単位				
前提科目(知識)	保健衛生学特論			後継科目					
関連科目	情報処理特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	保健衛生学特論 では、福祉や医療を含めた各種の保健行政についてテキストを中心に授業を進めます。								
学習目標	健康維持、増進に栄養が大きく関わっていることから、栄養士のはたす役割が集団の健康を目的とする公衆衛生学にどのように関わっているのか理解する。								
キーワード	保健行政 感染症 統計								
テキスト・ 参考書等	社会・環境と健康 公衆衛生学 医歯薬出版株式会社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	各種保健行政について理解し、説明することができる。								
LO-2									
LO-3									
LO-4									
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70				30				100
LO-1	70				30				100
LO-2									
LO-3									
LO-4									
LO-5									
備考	基本的に定期試験の素点で成績評価を行いますが、プレゼンテーションや出席状況も考慮します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	日時：2020年10月1日 9：10～10：40 内容：前期試験の解説・オリエンテーション 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第2回	日時：2020年10月8日 9：10～10：40 内容：食品保健（食品に関する法律・食中毒統計結果の確認） 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第3回	日時：2020年10月15日 9：10～10：40 内容：感染症 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第4回	日時：2020年10月22日 9：10～10：40 内容：地域保健 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第5回	日時：2020年10月29日 9：10～10：40 内容：保健統計 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第6回	日時：2020年11月5日 9：10～10：40 内容：母子保健 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第7回	日時：2020年11月12日 9：10～10：40 内容：学校保健 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第8回	日時：2020年11月19日 9：10～10：40 内容：オンライン放射線セミナー 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第9回	日時：2020年11月26日 9：10～10：40 内容：成人保健 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第10回	日時：2020年12月3日 9：10～10：40 内容：産業保健 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分

第11回	日時：2020年12月10日 9：10～10：40 内容：国際保健 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第12回	URLこちら 日時：2020年12月17日 9：10～10：40 5限に変更 内容：COPD・歯科保健	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第13回	日時：2020年12月24日 9：10～10：40 内容：精神保健 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第14回	日時：2021年1月7日 9：10～10：40 内容：調査発表会 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第15回	日時：2021年1月14日 9：10～10：40 内容：まとめ、定期試験対策 持ち物：教科書	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分

授業科目名	臨床医学			科目コード	A113-10				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能		担当教員名	田淵 英一					
実務経験	1987年より、富山県内の内科病院・精神神経科病院・重度心身障害者施設等にて非常勤医師として勤務してきた経験を活かし、臨床現場で行われている実際の臨床医学について解説する。								
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目	臨床医学II、解剖生理学特論					
関連科目	解剖生理学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	医療現場で必要となる医学・医療の専門的知識を身につけ、病院・施設での栄養指導ができる管理栄養士を目指す。また近年、一般的となったチーム医療の一員として、栄養面から医療を支える管理栄養士となれるように基礎学力をつける。								
学習目標	すべての疾患に対して上記の目標を達成するためには数年以上を要するが、栄養指導が必要な主要疾患に項目を絞ることで1年間で目標達成を目指す。そのため、前期では病理一般および消化管疾患の背景・原因・病態・症状・検査・治療について解説する。								
キーワード	病気、医療、病理、病態、原因、症状、治療								
テキスト・ 参考書等	病気がみえる vol.1 消化器 メディックメディア 管理栄養士を目指す学生のための病理学テキスト 文光堂								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	対象となる疾患の原因、症状、治療を説明できる。								
LO-2	管理栄養士が関わる医療の専門技術や技法を習得している。								
LO-3	病気に罹患することにより生じる患者の精神、肉体、経済、家族、環境の変化など、包括的に疾患を捉えることができる。								
LO-4	病気が発生する原因、予防、治療について探求する意欲をもてる。								
LO-5	医療現場において、他の医療スタッフと協働して医療に従事することができる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	30								30
LO-2	10								10
LO-3	30								30
LO-4	20								20
LO-5	10								10
備考	試験は記述式です。 疾病の病理、原因、症状、治療についての知識度と理解度で判定します。 採点した答案用紙を、成績入力後に返却している。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	病気の理解：病気とは、病気の原因・分類、細胞・組織・臓器の捉え方、病理解剖・診断 臨床医学Iは、第1回目を4月24日(金)に、第2回目を5月1日(金)に、第3回目を5月8日(金)に13:10~14:40で実施します。 当日の授業開始時間になったら、専攻科食物栄養専攻1年生の皆さんへ田淵tabuchi@toyama-c.ac.jpからメールをしますので、その指示に従って学習を開始してください。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。 また、日頃から、疾病について興味を持ち、学ぶ機会も設ける。	60分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第2回	病態の理解：酸塩基平衡異常、循環障害、細胞の増殖・分化(細胞死、壊死、癒痕、萎縮、肥大、過形成、分化、再生、化生、変性、腫瘍) 遠隔授業 本日の課題	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
第3回	生活習慣関連疾患の病態：炎症、脂質異常症、高脂血症、高血圧、動脈硬化、アテローム硬化 遠隔授業 本日の課題	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
第4回	生活習慣関連疾患：感染症、アレルギー、自己免疫疾患 本日の課題	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
第5回	生活習慣関連疾患：心疾患、脳出血、脳梗塞 本日の課題	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
第6回	生活習慣関連疾患：腎炎、腎結石、ネフローゼ、腎不全、透析 本日の課題	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
第7回	生活習慣関連疾患：糖尿病、脂質異常症、高血圧、動脈硬化、アテローム硬化 対面授業	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
第8回	生活習慣関連疾患：糖尿病、脂質異常症、高血圧、動脈硬化、アテローム硬化 対面授業	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
第9回	生活習慣関連疾患：糖尿病、脂質異常症、高血圧、動脈硬化、アテローム硬化 対面授業	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
第10回	生活習慣関連疾患：糖尿病、脂質異常症、高血圧、動脈硬化、アテローム硬化 対面授業	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分

第11回	消化器疾患：Crohn病、潰瘍性大腸炎、イレウス(腸閉塞)、過敏性腸症候群、虚血性大腸炎、大腸癌 対面授業	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	180分
第12回	消化器疾患：消化管ポリープ、憩室、虫垂炎、腹膜炎、鼠径ヘルニア、痔核、痔瘻 Zoomで授業を行います。当日、13時頃に招待メールを送るので、「臨床医学I」のミーティングに参加してください。 本日の課題	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	180分
第13回	消化器疾患：肝臓総論、黄疸、肝炎、肝硬変、門脈圧亢進症、脂肪肝 対面授業	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	240分
第14回	消化器疾患：肝臓(肝細胞癌、転移性肝臓)、胆道・胆嚢・膵臓総論、胆石症、胆嚢炎、胆嚢癌、胆管癌 Zoomで授業を行います。当日、13時頃に招待メールを送るので、「臨床医学I」のミーティングに参加してください。 本日の課題	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	240分
第15回	消化器疾患：急性・慢性膵炎、膵癌 対面授業	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	360分

授業科目名	臨床医学			科目コード	A113-12				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能		担当教員名	田淵 英一					
実務経験	1987年より、富山県内の内科病院・精神神経科病院・重度心身障害者施設等にて非常勤医師として勤務してきた経験を活かし、臨床現場で行われている実際の臨床医学について解説する。								
開講時期	1年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	臨床医学I、解剖生理学特論		後継科目	健康管理概論、解剖生理学特論、生化学特論、臨床栄養学特論					
関連科目	解剖生理学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	すべての疾患に対して上記の目標を達成するためには数年以上を要するが、栄養指導が必要な主要疾患に項目を絞ることで1年間で目標達成を目指す。そのため、後期では病理各論および糖尿病・代謝・内分泌疾患の背景・原因・病態・症状・検査・治療について解説する。								
学習目標	医療現場で必要となる医学・医療の専門的知識を身につけ、病院・施設での栄養指導ができる管理栄養士を目指す。また近年、一般的となったチーム医療の一員として、栄養面から医療を支える管理栄養士となれるように基礎学力をつける。								
キーワード	病気、医療、病理、病態、原因、症状、治療								
テキスト・ 参考書等	病気がみえる vol.3 糖尿病・代謝・内分泌 メディックメディア 管理栄養士を目指す学生のための病理学テキスト 文光堂								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	対象となる疾患の原因、症状、治療を説明できる。								
LO-2	管理栄養士が関わる医療の専門技術や技法を習得している。								
LO-3	病気に罹患することにより生じる患者の精神、肉体、経済、家族、環境の変化など、包括的に疾患を捉えることができる。								
LO-4	病気が発生する原因、予防、治療について探求する意欲をもてる。								
LO-5	医療現場において、他の医療スタッフと協働して医療に従事することができる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	30								30
LO-2	10								10
LO-3	30								30
LO-4	20								20
LO-5	10								10
備考	試験は記述式です。 疾病の病理、原因、症状、治療についての知識度と理解度で判定します。 採点した答案用紙を、成績入力後に返却している。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	生活習慣関連疾患：肺炎、肺気腫、気胸、塵肺	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。 また、日頃から、疾病について興味を持ち、学ぶ機会も設ける。	600分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第2回	生活習慣関連疾患：貧血、血友病、紫斑病、播種性血管内凝固症候群	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第3回	生活習慣関連疾患：白血病、悪性リンパ腫	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第4回	生活習慣関連疾患：認知症、Perkinson病(症候群)、てんかん	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第5回	生活習慣関連疾患：重症筋無力症、筋ジストロフィー、骨折	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第6回	生活習慣関連疾患：ハンセン氏病、膠原病、熱傷、褥瘡	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第7回	糖質代謝異常：糖質代謝総論、I型・II型糖尿病、糖尿病合併症	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第8回	脂質代謝異常：脂質代謝総論、高脂血症、家族性高コレステロール血症	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第9回	脂質代謝異常：肥満、やせ、メタボリックシンドローム	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第10回	尿酸代謝異常：尿酸代謝総論、痛風	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分

第11回	骨代謝異常：骨代謝総論、骨粗鬆症、骨軟化症、くる病	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	180分
第12回	栄養異常：ビタミン欠乏症・過剰症、飢餓	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	180分
第13回	内分泌疾患：内分泌総論、巨人症、先端巨大症、小人症、高プロラクチン血症、Cushing病	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	240分
第14回	内分泌疾患：尿崩症、甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症、慢性甲状腺炎、甲状腺腫瘍	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	240分
第15回	内分泌疾患：副腎皮質総論、Cushing症候群、原発性アルドステロン症、褐色細胞腫、インスリノーマ	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	360分

授業科目名	解剖生理学特論			科目コード	A113-20				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能		担当教員名	田淵 英一					
実務経験	1987年より、フランス国立科学研究所、富山医科薬科大学医学部、富山医科薬科大学大学院医学系研究科で勤務してきた解剖生理学系研究経験を活かし、解剖生理学の講義および実験について解説する。								
開講時期	1年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	必修	単位数	2単位						
前提科目(知識)	臨床医学I&II		後継科目	臨床医学II					
関連科目	臨床医学I&II								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	人体を構成している各組織や器官の構造(解剖学)と機能(生理学)について知り、正しく理解する。また、様々な機能を持つ一身体が生体機能を維持するために、各器官がどのように機能分担して働いているかを理解する。これにより、ヒトを対象とする栄養学に必要な基本的医学知識および理解を獲得する。								
学習目標	栄養士として必要な人体の構造および機能の概要を知り、理解する。								
キーワード	解剖、生理、ヒト、遺伝、細胞、臓器、医学								
テキスト・ 参考書等	大地陸男著 生理学テキスト 文光堂								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	人体を構成している各組織や器官の名称および機能を説明できる。								
LO-2	栄養士が関わる解剖生理学系の専門技術や技法を習得している。								
LO-3	分子・遺伝子レベル、細胞レベル、臓器レベルで、ヒトの成り立ちを考えることができる。								
LO-4	授業を通して、自分自身を含め、人間が自然の"理"の中で生きていることへの関心をもっている。								
LO-5	人体の構造と働き、さらには人間社会の成り立ちの基本がわかることにより、社会的能力の必要性がわかる。								
評価方法 / LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	40								40
LO-2	10								10
LO-3	30								30
LO-4	10								10
LO-5	10								10
備考	試験は記述式です。 身体の構造と仕組みについての知識度と理解度で判定します。 採点した答案用紙を、成績入力後に返却している。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	総論：ヒトはどのような存在なのか。進化論を基本として考える。 細胞と臓器：身体を構成している細胞の基本的構造と機能を理解する。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。 また、日頃から人体のしくみについて興味を持って接する。	600分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第2回	細胞機能の基礎：ホメオスタシス、体液組成、細胞の構造、タンパク質合成、活動電位の仕組みを理解する。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	90分
第3回	筋収縮：骨格筋および平滑筋の収縮メカニズムを理解する。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第4回	自律神経：交感神経および副交感神経の働きを知る 筋紡錘：筋の張力をモニターする筋紡錘の働きを知り、反射の仕組みを理解する。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第5回	運動：運動は神経系、骨格筋、骨格、関節より遂行されるが、脳による運動プログラムができて、はじめて実行することができる。この仕組みを知る。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第6回	感覚：感覚刺激の種類、特徴を知り、感覚受容の基本的な仕組みを理解する。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第7回	聴覚、視覚：人間が持つ感覚のうち、とくに重要な聴覚および視覚の働きを理解する。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第8回	血液：血球成分（赤血球、白血球、血小板）および血漿成分の種類、構造、機能を知る。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第9回	免疫：白血球のうち、リンパ球による働きを免疫という。その免疫の働きを理解する。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分
第10回	循環：心臓、血管系（動脈と静脈）、リンパ管の基本的構造と機能を理解する。 呼吸：呼吸系器官の基本的構造と機能を理解する。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。	60分

第11回	消化と吸収1：関連臓器（口腔,食道,胃,小腸,大腸,膵臓,肝臓）の構造と機能を知る。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	180分
第12回	消化と吸収2：食欲、味覚、摂食、消化・吸収という“食べる”仕組みを理解する。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	180分
第13回	内分泌：内分泌の担い手であるホルモンの生成する臓器の種類、構造、機能を知る。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	240分
第14回	尿の生成・排泄：関連臓器(泌尿器：腎臓,尿管,膀胱,尿道)の構造と機能を知る。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	240分
第15回	代謝と体温：代謝と体温維持に関する基本的メカニズムを知る。 性と生殖：性と生殖の意味、および生殖器の構造と機能を知る。	
	【予習】テキストを読み、授業内容の概要を把握する。	30分
	【復習】自分のノートを読んで、何が書いてあるかを理解しておくこと。 試験勉強	300分

授業科目名	生化学特論			科目コード	A113-31				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論		後継科目	無し					
関連科目	栄養学特論、解剖生理学特論、臨床医学、運動生理学特論、食品学特論、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	管理栄養士に求められる生化学の知識を深めるため、ヒトの体を構成する生体分子の機能や代謝に関して分子レベルで解説する。また、生体反応の制御や生物個体の疾病の発症と栄養素との関連について分子生物学的見地から説明する。								
学習目標	管理栄養士国家試験に必要な生化学の知識をつけるとともに、分子栄養学の概要を理解する。								
キーワード	生化学、分子栄養学								
テキスト・ 参考書等	参考書：栄養科学イラストレイテッド「生化学 第3版」 園田勝編 羊土社 参考書：栄養科学イラストレイテッド「分子栄養学」 加藤久典 藤原葉子編 羊土社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士に必要な生化学の知識および分子栄養学の知識を習得している。								
LO-2									
LO-3	生化学・分子栄養学の知識を適切に表現する力がある。								
LO-4	生化学・分子栄養学の知識を積極的に学習しようとする意欲を持つ。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	50		45			5			100
LO-1	50								50
LO-2									
LO-3			20						20
LO-4			25			5			30
LO-5									
備考	A. 講義の中で行う口頭試問に対し、意欲的に回答する姿勢を評価する。 課題には、コメントを付けて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	細胞とその構成成分	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 課題の提出 4月15日まで	120分
第2回	タンパク質とその働き PDF	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 課題の提出 4月22日まで	120分
第3回	核酸と生体エネルギー	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 課題の提出	120分
第4回	糖質の代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 課題の提出 (5/6まで)	120分
第5回	糖質の代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 課題 (5月13日まで)	120分
第6回	脂質の代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第7回	アミノ酸代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第8回	中間代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 【第8回課題のキーワード】(第7回授業分)6/10まで	120分
第9回	ヌクレオチドの代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第10回	遺伝子発現	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

第11回	遺伝子発現の調節と生命現象とのかかわり	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第12回	ヒトの疾患と遺伝子	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第13回	内分泌因子と栄養素による情報伝達機構	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第14回	分子栄養学の技術	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第15回	新しい分子栄養学の発展	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

授業科目名	運動生理学特論			科目コード	A113-41				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能		担当教員名	泉 一郎					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	解剖生理学特論 臨床医学特論 生化学特論		後継科目						
関連科目	栄養学特論 健康管理概論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	<p>少子高齢化社会を迎え、生活習慣病の予防や体力の保持増進を目的とした運動・スポーツの普及はめざましい。本講義では、身体を動かすことの重要性を述べるとともに、運動・スポーツに伴う身体の生理学的な変化を中心に運動・スポーツの有効性について述べる。運動処方（運動プログラム）作成と運動実施者に対する運動指導の留意点についても講義する。</p>								
学習目標	<p>身体活動の生理学的基礎、生活習慣病、運動・スポーツと栄養との関連やその応用について学び、栄養指導に運動処方（運動プログラム）、運動療法を取り入れることができること。</p>								
キーワード	<p>運動処方（運動プログラム） 運動療法 健康・体力づくり運動 メタボリックシンドローム ロコモティブシンドローム</p>								
テキスト・ 参考書等	<p>テキスト：「ステップアップ運動生理学」 和田正信編 株式会社杏林書院 参考書：特に指定しない</p>								
学修成果	<p>学生が獲得するべき具体的な成果</p>								
LO-1	個人や集団に適切に栄養管理や栄養指導を行うための高度な身体活動の生理学的知識と理解力を習得していること。								
LO-2									
LO-3									
LO-4									
LO-5	<p>栄養管理の専門職に相応しいモラル・責任感および表現力・人間理解・経営管理などの全人的な総合力が備わっていること。</p>								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			60			40			100
LO-1			60						60
LO-2									
LO-3									
LO-4									
LO-5						40			40
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバスあるようにテキスト範囲や配布資料をよく読み、専門用語の意味を理解しておくこと。 ・提出する課題レポートの発表を行うので、課題内容についてよく調べておくこと。 ・A:授業への積極的な取り組みを評価する。 								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	【運動生理学とは】授業全体のガイダンス、身体にどのような負荷が加わると、身体の機能はどのように適応するかについて概説する。	
	【予習】	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第2回	【生体の構成要素】生体の構成要素について概説する。	
	【予習】テキストの該当部分（1～8ページ）を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第3回	【神経系の構造と働き】中枢神経と末梢神経について概説する。	
	【予習】テキストの該当部分（9～18ページ）を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第4回	【神経系と運動】運動ニューロンとそれが支配する筋線維について概説する。	
	【予習】テキストの該当部分（19～26ページ）を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第5回	【筋におけるエネルギー供給系】ATP-PCr系、解糖系および有酸素系について概説する。	
	【予習】テキストの該当部分（27～36ページ）を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第6回	【筋の構造と特性および収縮の仕組み】筋の構造と収縮の仕組みについて概説する。	
	【予習】テキストの該当部分（37～48ページ）を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第7回	【収縮活動に伴う筋の適応変化】トレーニングによる筋の適応変化について概説する。	
	【予習】テキストの該当部分（49～62ページ）を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第8回	【筋疲労と筋損傷】筋疲労の原因について概説する。	
	【予習】テキストの該当部分（63～72ページ）を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第9回	【運動と循環】血液量あるいは毛細血管数の増大により、全身持久力が向上することを概説する。	
	【予習】テキストの該当部分（73～86ページ）を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第10回	【運動と呼吸】外呼吸と内呼吸について概説する。	
	【予習】テキストの該当部分（87～96ページ）を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分

第11回	【ガス交換機能と運動パフォーマンス】体力の指標である最大酸素摂取量について概説する。	
	【予習】テキストの該当部分(97～108ページ)を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第12回	【運動と環境】熱中症を予防する方法について概説する。	
	【予習】テキストの該当部分(109～126ページ)を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第13回	【体脂肪と肥満】肥満の分類、発生様式、肥満解消の方法について概説する。	
	【予習】テキストの該当部分(127～134ページ)を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第14回	【生活習慣病と運動】メタボリックシンドローム予防の運動について概説する。	
	【予習】テキストの該当部分(135～150ページ)を予習する。	60分
	【復習】テキストの該当部分と配布資料を復習し、講義ノートにまとめておく。	120分
第15回	【運動と栄養、総括と討議】 テキストの該当部分(151～161ページ)を予習する。課題レポートの提出、課題レポート内容発表の評価	
	【予習】課題レポートについてのテキスト該当部分をまとめ、課題レポートを作成する。	240分
	【復習】	0分

授業科目名	食品学特論			科目コード	A115-20				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 食品と衛生	担当教員名	竹内 弘幸						
実務経験	食品企業の研究・開発部門に19年間勤務した実務経験を活かして、栄養士として必要な食品に関する基本的知識に加えて、実践・応用的な知識を解説する。								
開講時期	1年前期	授業の方法	講義						
必修・選択	必修	単位数	2単位						
前提科目(知識)	(短期)大学等で履修した食品学、または類似科目	後継科目	食品学特論、食品衛生学特論						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	各食品素材の成分や食品加工の技術や理論等について、管理栄養士国家試験の受験を前提に講義を行う。授業は、グループワークを中心にした主体的な学習方式で進める。								
学習目標	管理栄養士の国家試験合格に必要な食品学の基礎知識を身につける。								
キーワード	食品成分、食品化学								
テキスト・ 参考書等	テキスト：管理栄養士国家試験対策完全合格教本、東京アカデミー編、七賢出版								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	食品を化学・物理・栄養学的な観点から理解し、管理栄養士として必要な知識を身につけている。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	食品の化学・物理・栄養学的な知識について関心を持ち、管理栄養士の資格取得に向けて学び続ける強い意欲を持っている。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	80					20			100
LO-1	80								80
LO-2									
LO-3									
LO-4						20			20
LO-5									
備考	<p>評価A：平常点（授業態度、出席状況）グループワークに積極的に参加すること。</p> <p>毎回のミニテストは、終了後に解説を行う。定期テストでは、正答を試験終了後に開示する。</p>								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	4月21日1限9時10分～ 授業の説明、人間と食品、米、小麦（前半）について 104-107 ここをクリックして授業を開始（ユーチューブ動画です） 公開終了	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に精白米の栄養特性や小麦粉について理解を深めておく。	90分
第2回	日時：4月28日 1限 内容：穀類（小麦、大麦、とうもろこし、そば、その他）108～112頁 準備：	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に小麦の調理適性や加工品、イモ各種の特徴について理解を深めておく。	90分
第3回	日時：5月5日 1限 内容：豆類、種実類、野菜（前半）113-117頁 準備：	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に大豆の成分、大豆加工食品について理解を深めておく。	90分
第4回	日時：5月12日 1限 内容：野菜（後半）、果実（前半）118-122頁 準備：	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、野菜における調理操作による色の変化、野菜や果実に特徴的に含まれる成分については、理解を深めておく。	90分
第5回	日時：5月19日 1限 内容：果実（後半）、きのこ類、藻類、肉類（前半） 123-127頁 準備：	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に果実、きのこ類、藻類に含まれる特徴的成分について理解を深めておく。	90分
第6回	日時：5月26日 1限 内容：肉類（前半） 128-132頁 準備：	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。とくに、食肉の熟成、主な食肉の加工食品について理解を深めておく。	90分
第7回	魚介類の成分、水産加工食品、牛乳の成分について 133-137	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。非常に重要な部分であるので、細部に至るまでよく理解すること。特に魚介類の成分、牛乳の成分について理解を深めておく。	90分
第8回	日時：6月9日 1限 内容：乳類（後半）、卵類（前半） 138-142頁 準備：	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。この単元も非常に重要な部分であるので、細部までよく理解すること。特に、乳の各種加工食品の特徴、卵の成分についての理解を深めておく。	90分
第9回	卵の起泡性、卵の加工食品、食用油脂、加工油脂、甘味調味料について 143-147	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、主な食用油脂の特徴や各種甘味料について理解を深めておく。	90分
第10回	日時：6月23日 1限 内容：甘味料（後半）、食塩、食酢 148-152頁 準備：	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に各種甘味料の特徴について理解を深めておく。	90分

第11回	調味料(後半)、アルコール(前半)について 153-157	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、しょうゆの種類、うま味調味料の成分、香辛料の種類、アルコール飲料の分類(製造法など)について理解を深めておく。	90分
第12回	嗜好飲料、でんぷん、ゲル化剤について 158-163(6頁分、「食品成分表に理解」の前まで)	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、お茶の種類とゲル形成素材について理解を深めておく。	90分
第13回	食品成分表の収載成分とその分析法について 163-168	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に食品成分分析表に収載されている成分の分析法については、深く理解しておくこと。	90分
第14回	たんぱく質の構造、アミノ酸の種類について、たんぱく質の分類 167-168, 171-173	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、アミノ酸の種類について、深く理解しておくこと。	90分
第15回	復習と総括	
	【予習】これまでのミニテストについて復習をしておくこと	60分
	【復習】ミニテスト以外の重要語句についてよく理解すること	540分

授業科目名	食品学特論			科目コード	A115-22				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 食品と衛生	担当教員名	竹内 弘幸						
実務経験	食品企業の研究・開発部門に19年間勤務した実務経験を活かして、栄養士として必要な食品に関する基本的知識に加えて、実践・応用的な知識を解説する。								
開講時期	1年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	選択	単位数	2単位						
前提科目(知識)	食品学特論、食品衛生学特論		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	各食品素材の成分や食品加工の技術や理論等について、管理栄養士国家試験の受験を前提に講義を行う。授業は、グループワークを中心にした主体的な学習方式で進める。								
学習目標	管理栄養士の国家試験合格に必要な食品学の基礎知識を身につける。								
キーワード	食品素材、食品加工技術								
テキスト・ 参考書等	テキスト：管理栄養士国家試験対策完全合格教本、東京アカデミー編、七賢出版（食品学特論と同じ） 参考書：学科の食品学総論で使用したテキスト								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	各食品素材や食品加工法を化学・物理・栄養学的な観点から理解し、管理栄養士として必要な知識を身につけている。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	各食品素材や食品加工法の化学・物理・栄養学的な知識について関心を持ち、管理栄養士の資格取得に向けて学び続ける強い意欲を持っている。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70					30			100
LO-1	70								70
LO-2									
LO-3									
LO-4						30			30
LO-5									
備考	評価A：平常点（授業態度等）。グループワークに積極的に参加すること。 毎回行うミニテストは、終了後に正答および解説を行う。定期テストの正答は、試験終了後に開示する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	授業の説明、複合たんぱく質、炭水化物前半（オリゴ糖まで）について 174-178頁	
	【予習】シラバスおよびテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第2回	炭水化物後半（シクロデキストリンから）、脂質前半（脂質の分類まで）について 178-181頁	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第3回	脂質後半（脂肪酸から）、ビタミン前半（脂溶性ビタミンまで）について 181-185頁	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第4回	ビタミン後半（水溶性ビタミン）、無機質前半（ナトリウムまで） 186-189頁	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第5回	無機質後半（カリウムから）、水分、色素成分前半（アントシアニン系色素） 190-194頁	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第6回	色素成分後半（フラバノール類から）、呈味成分、香気成分について 195-199頁	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第7回	テクスチャー、三次機能、食品表示法、食品表示基準（加工食品まで）について 200-203、240頁	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第8回	食品表示基準（生鮮食品から添加物表示まで）について 241-245頁	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第9回	食品表示基準後半（遺伝子組換え食品から）、健康・栄養に関する表示制度前半（栄養機能食品まで）について 246-250頁	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第10回	健康・栄養に関する表示制度後半（栄養機能食品から） 251-256頁	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分

第11回	食品の加工と栄養・加工食品前半（食品成分の変化と栄養） 259-262頁	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第12回	食品成分の変化と栄養後半（脂質の酸化から）、加熱による成分変化、酵素による糖質の変化について 263-266	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第13回	酵素による脂質の酸化、非酵素的褐変、主な加工食品、流通環境について 267-270頁	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	90分
第14回	食品の保存法、器具と容器包装 271-275頁（大雪のため14回と15回を入れ替え）	
	【予習】前半7回までのについて見直しておくこと。	150分
	【復習】重要キーワードについてミニテストで確認する。次回、授業開始時に再度ミニテストを行う。	150分
第15回	これまでの総括（大雪のため14回と15回を入れ替え） 課題：自習開始時に右をクリックして「はい」と回答してください。	
	【予習】該当範囲について、重要キーワードについて確認する。	150分
	【復習】定期テストに向けて、重要語句と重要事項について理解し、必要事項を覚えておくこと。	300分

授業科目名	食品衛生学特論			科目コード	A115-30				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 食品と衛生	担当教員名	角田 香澄						
実務経験									
開講時期	1年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	選択	単位数	2単位						
前提科目(知識)	(短期) 大学等で履修した食品衛生学、または類似科目	後継科目	食品学特論						
関連科目	食品学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験科目								
授業の概要	食品衛生行政のしくみ、関係法規の解説、食品によるヒトの健康危害、特に食中毒、寄生虫感染症について実例を挙げ、解説する。過去の管理栄養士国家試験問題を関係項目ごとに解く。								
学習目標	管理栄養士国家試験に対応できる食品衛生学の知識を身につける。								
キーワード	食中毒菌 ノロウイルス 食品添加物 食品衛生管理								
テキスト・ 参考書等	「イラスト食品の安全性」小塚諭編著 東京教学社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	給食や喫食の現場の衛生管理のための知識を体系的に身に付けている。自発的な知識獲得の努力を継続し、内容を理解する。								
LO-2									
LO-3	安全安心な食生活を送るにはどうしたらよいか。また職場から食中毒を発生させないためにはどうしたらよいかを考える姿勢をもつ。								
LO-4	食品の安全関心があり、意欲的に学習している。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	50				50				100
LO-1	50								50
LO-2									
LO-3					30				30
LO-4					20				20
LO-5									
備考	成績評価は、定期試験の素点およびレポートにより行いますが、出席状況や学習態度も考慮します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	日時：2020年10月1日 13：10～14：40 内容：オリエンテーション・微生物学総論 持ち物：教科書	
	【予習】なし	0分
	【復習】教科書の該当範囲を読んでおく	90分
第2回	日時：2020年10月8日 13：10～14：40 内容：食中毒の分類と特徴, 微生物性食中毒（サルモネラ属菌、カンピロバクター） 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要事項をまとめる。管理栄養士の国家試験を確認する。	90分
第3回	日時：2020年10月15日 13：10～14：40 内容：食中毒の分類と特徴, 微生物性食中毒（病原性大腸菌、ウェルシュ菌） 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要事項をまとめる。管理栄養士の国家試験を確認する。	90分
第4回	日時：2020年10月22日 13：10～14：40 内容：食中毒の分類と特徴, 微生物性食中毒（ブドウ球菌、ボツリヌス菌） 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要事項をまとめる。管理栄養士の国家試験を確認する。	90分
第5回	日時：2020年10月29日 13：10～14：40 内容：食中毒の分類と特徴, 微生物性食中毒（セレウス菌等、ノロウイルス） 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要項目をまとめる。管理栄養士国家試験問題を確認する。	90分
第6回	日時：2020年11月5日 13：10～14：40 内容：自然毒食中毒（動物性食中毒、植物性食中毒） 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要項目をまとめる。管理栄養士国家試験問題を確認する。	90分
第7回	日時：2020年11月12日 13：10～14：40 内容：食品から感染する感染症、寄生虫症 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要項目をまとめる。管理栄養士国家試験問題を確認する。	90分
第8回	日時：2020年11月19日 13：10～14：40 内容：食品衛生行政 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要項目をまとめる。管理栄養士国家試験のプリントの内容確認をする。	90分
第9回	日時：2020年11月26日 13：10～14：40 内容：食品の器具と容器包装 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要項目をまとめる。管理栄養士国家試験のプリントの内容確認をする。	90分
第10回	日時：2020年12月3日 13：10～14：40 内容：食品中の汚染物質 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要項目をまとめる。管理栄養士国家試験のプリントの内容確認をする。	90分

第11回	日時：2020年12月10日 13：10～14：40 内容：水の衛生に関する実験 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要項目をまとめる。管理栄養士国家試験のプリントの内容確認をする。	90分
第12回	日時：2020年12月17日 13：10～14：40 内容：実験の振り返り 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要項目をまとめる。管理栄養士国家試験のプリントの内容確認をする。	90分
第13回	日時：2020年12月24日 13：10～14：40 内容：食品添加物 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。過去問を解く。	120分
	【復習】重要項目をまとめる。管理栄養士国家試験のプリントの内容確認をする。	90分
第14回	日時：2020年1月7日 13：10～14：40 内容：食品添加物 持ち物：教科書	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	240分
	【復習】重要項目をまとめる。管理栄養士国家試験のプリントの内容確認をする。	120分
第15回	日時：2020年1月14日 13：10～14：40 内容：まとめ、定期試験対策 持ち物：教科書	
	【予習】過去の配布物の整理	240分
	【復習】苦手な点を中心に再確認を行う。	120分

授業科目名	栄養学特論			科目コード	A131-20				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	短期大学等で履修した生化学、栄養学、または類似科目。		後継科目	生化学特論					
関連科目	栄養学特論、解剖生理学特論、臨床医学、運動生理学特論、食品学特論、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	管理栄養士に求められる基礎栄養学の知識を深めるため、栄養とは何かについてヒトの体のしくみの観点から解説する。要所で主体的に栄養について思索してもらいながら講義を進めていく。								
学習目標	管理栄養士国家試験に必要な基礎栄養学の知識をつけるとともに、その知識を表現する力を身につける。								
キーワード	栄養、摂食調節、消化吸収、五大栄養素、エネルギー代謝								
テキスト・ 参考書等	参考書：栄養科学イラストレイテッド「基礎栄養学 第3版」 田地陽一編 羊土社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	基礎栄養学について管理栄養士に必要な知識を習得している。								
LO-2									
LO-3	基礎栄養学の知識を適切に表現する力がある。								
LO-4	基礎栄養学の知識を深めるために積極的に学習しようとする意欲を持つ。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		25			5			100
LO-1	50								50
LO-2									
LO-3	20								20
LO-4			25			5			30
LO-5									
備考	A. 講義の中で行う口頭試問に対し、意欲的に回答する姿勢を評価する。 課題には、コメントを付けて返却する。 課題作成シート 毎回の課題作成に使用すること								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	栄養とは？ 【遠隔授業】	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 ・課題を作成し課題提出4 にアップロードすること。4/28 13:00まで課題作成シートは上部備考欄からDL なぜ食べる？ You tubeリンク(限定公開・公開期限5/2まで・60分)	120分
第2回	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 ・課題を作成し課題提出4 にアップロードすること。5/5 13:00まで課題作成シートは上部備考欄からDL 食べたものはどのように消化される？	120分
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
第3回	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 ・課題を作成し課題提出4 にアップロードすること。5/12 13:00まで課題作成シートは上部備考欄からDL	120分
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 ・課題を作成し課題提出4 にアップロードすること。5/19 13:00まで課題作成シートは上部備考欄からDL 栄養素のゆくすえ 資料	120分
第4回	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 ・課題を作成し課題提出4 にアップロードすること。5/19 13:00まで課題作成シートは上部備考欄からDL	120分
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
第5回	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 ・課題を作成し課題提出4 にアップロードすること。5/26 13:00まで課題作成シートは上部備考欄からDL	120分
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 ・課題を作成し課題提出4 にアップロードすること。5/26 13:00まで課題作成シートは上部備考欄からDL 体内での糖質のコントロール・食物繊維のはたらき 講義資料 (PDF)	120分
第6回	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 ・課題を作成し課題提出4 にアップロードすること。6/2 13:00まで課題作成シートは上部備考欄からDL	120分
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
第7回	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 基礎栄養学 学習のポイント	120分
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第8回	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 いろいろな脂質 講義資料	120分
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
第9回	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 体内での脂質の利用・脂質の質 講義資料	120分
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第10回	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。 たんぱく質とアミノ酸の代謝 講義資料	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分

第11回	たんぱく質の栄養価 講義資料	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 課題まとめ6~11	120分
第12回	ビタミンのはたらき 講義資料	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第13回	ミネラルのはたらき 講義資料	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 課題まとめ12,13	120分
第14回	体内の水分 講義資料	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 課題まとめ14回目	120分
第15回	エネルギー代謝 講義資料	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

授業科目名	栄養学特論			科目コード	A131-22				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	大森 聡					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論		後継科目	栄養学特論、応用栄養学特別実習、臨床栄養学特論					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	妊娠期、授乳期、乳児期、幼児期、学童期、思春期、成人期、高齢期の各ライフステージの生活習慣、運動時や特殊環境下での身体変化やその栄養摂取法について深く学ぶ。								
学習目標	各ライフステージの心身の特徴を深く理解し、健康を維持増進できるような栄養摂取法を修得する。								
キーワード	ライフステージ 健康維持増進 食事摂取基準								
テキスト・ 参考書等	栢下 淳、上西 一弘 応用栄養学（栄養科学イラストレイテッド） 羊土社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	各ライフステージの心身の特徴を理解し、健康を維持増進できるような栄養摂取法や栄養アセスメントについて修得する。								
LO-2	(該当せず)								
LO-3	(該当せず)								
LO-4	知識を積極的に修得しようとする意欲をもつ。								
LO-5	(該当せず)								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	80	20						100	
LO-1	75	15						90	
LO-2									
LO-3									
LO-4	5	5						10	
LO-5									
備考	ミニ試験、期末試験あり 試験については、要望があった場合のみ答案をみせる。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	Zoomにて実施する。各自Zoomアプリをダウンロードしておくこと。テキスト、スマホ（Zoom用）、PC（Webシラバス用）の準備が必要。「オリエンテーション」授業方針の説明 栄養ケア・マネジメント（概念、スクリーニング、アセスメント）について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】栄養ケア・マネジメント（概念、スクリーニング、アセスメント）について理解を深める。	120分
第2回	Zoomにて実施する。テキスト、PC（Zoom用）、ノート等の準備が必要。栄養ケア・マネジメント（栄養ケア計画の実施、モニタリング、評価、フィードバック）について理解する。 第2回スライド	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】講義内でのわからない用語を調べておく。	120分
第3回	Zoomにて実施する。テキスト、スマホ（Zoom用）、PCの準備が必要。妊娠期、授乳期（生理的特徴、妊娠期の栄養アセスメントと栄養ケア）について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】妊娠期、授乳期（生理的特徴、妊娠期の栄養アセスメントと栄養ケア）について理解を深める。	120分
第4回	Zoomにて実施する。テキスト、スマホ（Zoom用）、PCの準備が必要。妊娠期、授乳期（問題点と対策、授乳期・産褥期の栄養アセスメントと栄養ケア）について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】覚えておこう 次回ミニ試験	120分
第5回	Zoomにて実施する。テキスト、スマホ（Zoom用）、PCの準備が必要。成長、発達、加齢について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】覚えておこう 次回ミニ試験	120分
第6回	Zoomにて実施する。テキスト、スマホ（Zoom用）、PCの準備が必要。新生児期、乳児期について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】新生児期、乳児期について理解を深める。	120分
第7回	Zoomにて実施する。テキスト、スマホ（Zoom用）、PCの準備が必要。成長期（幼児期、学童期、思春期）について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】成長期（幼児期、学童期、思春期）について理解を深める。	120分
第8回	Zoomにて実施する。テキスト、PCの準備が必要。 成長期（幼児期、学童期、思春期）について理解する。成人期について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】覚えておこう 次回ミニ試験	120分
第9回	Zoomにて実施する。テキスト、PCの準備が必要。 高齢期について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】覚えておこう 次回ミニ試験	120分
第10回	Zoomにて実施する。テキスト、PCの準備が必要。 運動・スポーツと栄養について理解する。	
	【予習】対面式の際にミニ試験を実施します。 キーワードを確認し、勉強しておくこと。 期末試験についても、実施内容を記載しています。	60分
	【復習】運動・スポーツと栄養について理解を深める。	120分

第11回	環境と栄養について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】講義の中で、わからなかった用語を調べる	120分
第12回	Zoomにて実施する。テキスト、PCの準備が必要。 環境と栄養について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】次回ミニ試験 範囲はこちら	120分
第13回	食事摂取基準について（意義、策定の総論）理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】覚えておこう 次回ミニ試験	120分
第14回	Zoomにて実施する。テキスト、PCの準備が必要。 食事摂取基準について（策定における基本的留意事項、活用の基礎理論）理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】次回ミニ試験 範囲はこちら ただし、炎症は除く	120分
第15回	食事摂取基準について（活用の各論）理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】期末試験について	120分

授業科目名	栄養学特論			科目コード	A131-24				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	歌 大介 清水 貴浩 田口 雅登 藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論 栄養学特論		後継科目	なし					
関連科目	臨床栄養学 臨床医学 ・								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養国家試験受験資格								
授業の概要	「売薬王国とやま」とも呼ばれるように、富山県（越中）は江戸初期から始まった売薬で全国的に知られている。一方、病院に通院・入院している患者のほとんどが何らかの薬物療法を受けており、食事・栄養療法を行う場合、薬物療法や他の治療法との関連性を知っておく必要がある。チーム医療を行う管理栄養士にとって、栄養だけでなく、薬に関する知識も必要であり、それを反映して管理栄養士国家試験にも薬を含む医療系問題の出題数が増えている。講義では、薬理学、医薬品安								
学習目標	薬と栄養の関わりを理解し、管理栄養士国家試験出題レベルの薬物の概要を説明できるようになること。								
キーワード	薬 食 相互作用 主作用 副作用								
テキスト・ 参考書等	授業中に配布								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	身の回りの薬と栄養との関係を理解することができる								
LO-2									
LO-3	薬と食の相互作用を理解し、食べ合わせについて思慮できる。								
LO-4									
LO-5									
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	80								80
LO-2									
LO-3	20								20
LO-4									
LO-5									
備考									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション (藤田恭輔)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】授業の全体像を確認する	150分
第2回	薬理学入門 総論 くすりの作用機序 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第3回	薬理学入門 中枢神経系に作用する薬 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第4回	薬理学入門 腎臓に作用する薬 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第5回	薬理学入門 消化器系に作用する薬 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第6回	食物と依存 (歌大介)	
	【予習】富山の薬の歴史について調べる	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第7回	富山の薬 (清水 貴浩)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第8回	薬ができるまで (清水 貴浩)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第9回	薬の主作用・副作用 (清水 貴浩)	
	【予習】製薬について調べる	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第10回	クスリのカタチ (剤形) (田口 雅登)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分

第11回	食べ合わせ・飲み合わせ（相互作用）（田口 雅登）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第12回	食べ合わせ・飲み合わせ（相互作用）（田口 雅登）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第13回	クスリは、いつ使う？（田口 雅登）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第14回	薬膳の基礎（藤田恭輔）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第15回	薬膳の食材（藤田恭輔）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分

授業科目名	応用栄養学特別実習			科目コード	A131-26				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	大森 聡					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	実習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	応用栄養学 応用栄養学 栄養学特論		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	栄養士免許・栄養教諭二種免許の各資格に必須								
授業の概要	妊娠授乳期、乳児期、幼児期、学童期、思春期、成人期、高齢期の各ライフステージと、特殊環境、ストレス、スポーツ時についての心身の特徴、食事摂取基準、栄養アセスメントや健康維持増進のための献立作成ができるとともに、調理技術を習得する。								
学習目標	各ライフステージの心身の特徴を理解し、健康を維持増進できるような献立作成・調理技術を習得する。								
キーワード	ライフステージ 健康維持増進 食事摂取基準 献立作成								
テキスト・ 参考書等	実習中にプリントを配布します。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	各ライフステージの特徴を理解し、健康を維持増進できるような食事の在り方を習得する。								
LO-2	栄養士として、適切な献立作成能力及び調理技術を習得する。								
LO-3	様々なケースに対して、既履修科目の知識や参考教材等を検索することで、より望ましい献立作成ができるようにする。								
LO-4	献立作成、調理実習に対して積極的な態度を習得する。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	30		70						100
LO-1			20						20
LO-2			30						30
LO-3			20						20
LO-4	30								30
LO-5									
備考	レポートだけでなく、実習態度も評価対象とします。 筆記式期末試験、期末課題あり。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 実習の説明、グループ決め、スケジュール決め等	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第2回	勉強会形式の資料作成、発表準備	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	70分
第3回	勉強会形式	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	70分
第4回	勉強会形式	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第5回	勉強会形式	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第6回	運動栄養学実習 /勉強会 勉強会形式は運動栄養学実習終了後実施	
	【予習】前日の夕食は必ず摂取する。なおかつ、当日の朝食も必ず摂取する。 これらを厳守しない場合は、運動栄養学の実習ができないので注意する。	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第7回	運動栄養学実習 /勉強会 勉強会形式は運動栄養学実習終了後実施	
	【予習】前日の夕食は必ず摂取する。なおかつ、当日の朝食も必ず摂取するが、糖質は抜く。 これらを厳守しない場合は、運動栄養学の実習ができないので注意する。	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第8回	運動栄養学実習 /勉強会 勉強会形式は運動栄養学実習終了後実施	
	【予習】前日の夕食は必ず摂取するが、当日の朝は何も摂取しない。 これらを厳守しない場合は、運動栄養学の実習ができないので注意する。 料理教室形式発注表	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成 運動栄養学実習のレポートは、課題提出 に提出すること。≠切7/6(火)	60分
第9回	調乳実習 料理教室形式準備、デモンストレーション	
	【予習】調乳実習の種類について調べておく。 ドラッグストアで粉ミルクをみておく。	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注 調乳のレポートは、課題提出 に提出すること。≠切7/13(火)	60分
第10回	料理教室形式	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注 料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。≠切6/30(水)	60分

第11回	料理教室形式	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注 料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。ㄨ切7/7 (水)	60分
第12回	料理教室形式	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注 料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。ㄨ切7/14 (水)	60分
第13回	料理教室形式	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注 料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。ㄨ切7/21 (水)	60分
第14回	料理教室形式	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注 料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。ㄨ切7/28 (水)	60分
第15回	料理教室形式	
	【予習】料理教室形式資料収集	30分
	【復習】料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。ㄨ切8/4 (水) 【課題】 レシピコンテスト応募 https://www.ienuhikari-koubo.com/ryouricon/guidelines/	60分

授業科目名	臨床栄養学特論			科目コード	A131-41				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	稗苗 智恵子					
実務経験	富山県職員として富山立中央病院では26年余勤務し、給食管理、栄養管理・栄養指導を行った。また、NST（栄養サポートチーム）や日本糖尿病療養指導士等の業務経験を生かして授業を実施する。								
開講時期	1年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論、食品学特論、解剖生理学特論など前期に履修したことを復習し、同時進行の病理学特		後継科目						
関連科目	臨床栄養学特論、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	病院における栄養ケアマネジメントのシステム構築運営の必要性を学び、管理栄養士の業務は傷病者個々の栄養評価に基づいた適切な栄養管理を求められていることを認識する。また管理栄養士の専門的知識及び技術の研鑽により医療スタッフと共通の知識・経験を学習でき、栄養ケアマネジメントの推進に必要なチーム医療は更に効率のよい医療を提供できることとなることを学ぶ。								
学習目標	病院における栄養士の業務のあり方について学ぶ。患者の病態を把握するための各種アセスメントの方法と評価、栄養治療計画や治療食の作成、栄養指導のあり方、栄養管理や評価など栄養業務のできる能力を養う。								
キーワード	栄養ケア 栄養アセスメント 栄養管理計画 栄養補給 モニタリング 評価								
テキスト・ 参考書等	「臨床栄養学 栄養管理とアセスメント編 第3版」下田妙子編 化学同人 「エッセンシャル臨床栄養学 第8版」佐藤和人他編 医歯薬出版								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	知識・理解：臨床において栄養ケア・マネージメントを行うため、専門知識を習得していること。								
LO-2	技能：身体計測等の視点と活用の技術力も持つ								
LO-3	思考力・判断力・表現力：栄養状態の改善に向けて、栄養補給や栄養教育等の対応を考え、計画をたて、推進していくことができること。								
LO-4	関心・意欲・態度：栄養の指導についての専門職として、より高い専門性・問題解決能力を身につけるため、学ぶ姿勢を保持していること。								
LO-5	人間性・社会性：治療食を患者の立場で考え伝えようとする力・姿勢								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	80					20			100
LO-1	30								30
LO-2	5					5			10
LO-3	30					5			35
LO-4	10					5			15
LO-5	5					5			10
備考	定期試験（80％）、その他平常点（20％）とし、総合的に評価する。なお、平常点には受講の意欲・態度等の結果を含む。誤答の多い設問は解説をする。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	9/30 オリエンテーション 臨床栄養管理の意義、臨床栄養マネジメント 診療報酬(2020改正部分、プリント配布) 福祉・介護と臨床栄養	
	【予習】エッセンシャルp.351～370を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】診療報酬に関する基本的な考え、加算算定に関わる事項を理解し覚えること。	90分
第2回	10/7 栄養士実力認定試験の過去問等を解いてみましょう 栄養ケア記録 栄養アセスメント	
	【予習】エッセンシャルP.369～383 エキスパートP.25～31を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】POSの構成を理解し、経過記録をSORPで記載すべき事柄について整理する。栄養アセスメント指標の理解を深める。 栄養士実力認定試験過去問等の解答です	90分
第3回	10/14 栄養スクリーニング 栄養アセスメントの実際	
	【予習】エキスパートP.33～51を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】栄養アセスメント、エネルギー、たんぱく質の必要量の求め方、アセスメント指標でわかる事柄について整理し理解を深める。問診の記載方法を理解する。	90分
第4回	10/21 身体計測データの評価 栄養管理 食事記録と聞き取り	
	【予習】エキスパートP.51～74を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】身体計測のためのポイントと手法を理解し、アセスメントでわかる事柄をまとめる。 食事聞き取りの手法を振り返る。	90分
第5回	10/28 栄養必要量の算定 身体計測データの評価、栄養管理	
	【予習】エキスパートP.74～84を読みわからない語句を調べておくこと。	60分
	【復習】身体計測の判定基準を整理し理解を深める。 エネルギー量、たんぱく質、水分量の把握。	90分
第6回	11/4 臨床検査：検査値から読み取ることができること	
	【予習】エッセンシャルP.449～468 を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】栄養状態の指標の読み方について理解を深める。	90分
第7回	11/11 食事調査 記録、アドバイスと献立提供について 聞き取り方 エネルギー必要量 たんぱく質必要量	
	【予習】エキスパートP.69～78 を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】食事調査法の種類と特徴を整理する。栄養必要量の算定方法について理解を深める。	90分
第8回	11/18 栄養必要量の算定 脂質 炭水化物 水分 ミネラル ビタミン(化学名) 不足と過剰 予想問題P.85～87	
	【予習】エキスパートp.78～84を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】栄養必要量の算定方法について理解を深める。	90分
第9回	11/25 栄養ケア計画 栄養・食事療法 予想問題P.125～126を解く	
	【予習】エッセンシャルP.399～407 を読み、わからない語句等を調べておくこと。 エキスパートP.89～124	60分
	【復習】栄養補給、栄養教育、多職種と関わりからのケア計画について理解を深める。栄養補給法の選択方法をまとめる。	90分
第10回	12/2 栄養・食事療法 栄養補給法 静脈栄養・経腸栄養の栄養管理	
	【予習】エッセンシャルP.417～434 を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】病人食、療養食をまとめ栄養補給法の理解を深める。	90分

第11回	12/9 傷病者の栄養教育 予想問題P.138を解く	
	【予習】エッセンシャルP.435～440、エキスパートP.127～137 を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】栄養教育の流れと方法について整理し、理解を深める。	90分
第12回	12/16 モニタリング・再評価 予想問題P.143～144を解く	
	【予習】エッセンシャルP.413～416を読み、わからない語句等を調べておくこと。 エキスパートP.139～143	60分
	【復習】各種評価指標を整理する。	90分
第13回	1/6 誤嚥予防の口腔ケア 薬と栄養・食物の相互作用 予想問題P.160	
	【予習】エッセンシャルP.441～447 を読み、わからない語句等を調べておくこと。 エキスパートP.145～159	60分
	【復習】口腔ケアの重要性と手法を理解する。相互作用をまとめ、理解する。	180分
第14回	1/13 多職種協働 栄養管理 在宅栄養ケア・マネジメント まとめ 予想問題P.184	
	【予習】エキスパートP.175～183 を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】記録から読み取る視点を整理する。医療保険と介護保険による訪問栄養指導の違いを整理し理解を深める。	180分
第15回	1/20 症例から流れを復習する。身体計測方法、データの読み取り、栄養管理計画、モニタリング、退院時サマリーと連携等	
	【予習】授業で学んだことを整理しておく。エキスパートP.185～195	360分
	【復習】自身が不足していたと感じる部分の理解を深める。	60分

授業科目名	臨床栄養学特論			科目コード	A131-43				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	稗苗 智恵子					
実務経験	富山県職員として富山立中央病院では26年余勤務し、給食管理、栄養管理・栄養指導を行った。また、NST（栄養サポートチーム）や日本糖尿病療養指導士等の業務経験を生かして授業を実施する。								
開講時期	1年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	解剖生理学特論など前期に履修したことを復習し、同時進行の病理学特論等と関連付けておく。		後継科目	臨床栄養学特別実習					
関連科目	臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	各疾病と栄養ケアの概念を理解する。その上で栄養・食事療法を必要とする疾患・病態別に栄養食事計画の技法を学ぶ。								
学習目標	疾病者に対し病態や栄養状態に基づいた適切な栄養管理を行うための基礎知識と臨床における栄養法および食事食事計画の技法を修得する。								
キーワード	診断基準・ガイドライン 病態生理 病態栄養アセスメント・栄養管理計画・栄養食事療法の基本・栄養食事指導・モニタリングと評価								
テキスト・ 参考書等	「エッセンシャル臨床栄養学 第8版」佐藤和人他編 医歯薬出版								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	知識・理解：病態に適した栄養管理の知識と理解力を習得していること。								
LO-2	技能：栄養士としての基本的な技能								
LO-3	思考力・判断力・表現力：病態、栄養状態のアセスメントから、適切な栄養管理計画の立案ができること。								
LO-4	関心・意欲・態度：病態を理解し、適切な栄養管理を検討する想像力を持つこと。								
LO-5	人間性・社会性：医療の進歩に伴う、新たな臨床栄養学について、常に学ぼうとする姿勢。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	80					20			100
LO-1	40								40
LO-2						5			5
LO-3	30					5			35
LO-4	10					5			15
LO-5						5			5
備考	全15回のうち3回を集中講義で行うが、集中講義の実施時期と内容は変更することがある。 定期試験（80％）、平常点（20％）とし、総合的に評価する。なお、平常点には受講の意欲・態度（ディスカッションへの参加）等の結果を含む。 誤答の多い設問は解説をする。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	10/2 オリエンテーション 授業構成 臨床栄養で患者支援を行う際の視点	
	【予習】エッセンシャルp.335～350を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】臨床栄養学の意義や目的、管理栄養士の役割、職業倫理等についてまとめ、理解を深める。	120分
第2回	10/9 栄養療法 空腹中枢・満腹中枢等 脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム	
	【予習】栄養士養成校時に習った栄養療法の基本を復習しておく。エッセンシャルP.65～101	60分
	【復習】臓器の機能、疾患について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめて理解を深める。	120分
第3回	10/16 病態生理と栄養食事療法（糖尿病）	
	【予習】教科書81～101頁を読み、わからない語句等を調べておく	60分
	【復習】臓器の機能、疾患について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめて理解を深める。	120分
第4回	10/23 病態生理と栄養食事療法（循環器）	
	【予習】教科書103～132頁を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】臓器の機能、疾患、ガイドラインについて復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめて理解を深める。	120分
第5回	10/30 病態生理と栄養食事療法（循環器）	
	【予習】教科書119～132頁を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】臓器の機能、疾患、ガイドラインについて復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめて理解を深める。	120分
第6回	11/6 病態生理と栄養食事療法（呼吸器）	
	【予習】教科書p.133-178を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】臓器の機能、疾患、ガイドラインについて復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめて理解を深める。	120分
第7回	11/13 病態生理と栄養食事療法（腎臓）	
	【予習】教科書p.143-178を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】臓器の機能、疾患、ガイドラインについて復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめて理解を深める。	120分
第8回	11/20 病態生理と栄養食事療法（腎臓）	
	【予習】教科書を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】臓器の機能、疾患、ガイドラインについて復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめて理解を深める。	120分
第9回	11/27 病態生理と栄養食事療法（消化器）	
	【予習】教科書p.3-36を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】臓器の機能、疾患、ガイドラインについて復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめて理解を深める。	120分
第10回	12/4 病態生理と栄養食事療法（消化器・肝・胆・膵）	
	【予習】教科書p.37-51を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】臓器の機能、疾患、ガイドラインについて復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめて理解を深める。	120分

第11回	12/11 病態生理と栄養食事療法（血液・免疫・アレルギー）	
	【予習】教科書p 179～206を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】臓器の機能、疾患、ガイドラインについて復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分
第12回	12/18 病態生理と栄養食事療法（感染症、骨・歯、外科）	
	【予習】教科書207～269頁を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】各組織の役割と病態、栄養素の関連の理解を深める。	120分
第13回	1/8 病態生理と栄養食事療法 後期授業のまとめ 各教科について疾病と栄養管理や食事療法について、教科書を参考にしながらノートを作成	
	【予習】教科書を読み、わからない語句等を調べておく。	60分
	【復習】各組織と病態の関連を整理し、理解を深める。	120分
第14回	1/15 病態生理と栄養食事療法（福祉・介護と臨床栄養、栄養診断）	
	【予習】教科書361～370、395～411頁を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】病態の栄養管理のポイントを押さえる。	120分
第15回	1/22 モニタリング、評価、栄養補給法、栄養教育、食物と薬剤の相互作用	
	【予習】教科書413～447頁を読み、わからない語句等を調べておくこと。	120分
	【復習】疾患について、栄養指標から病態を推測し、栄養診断を行って、栄養計画を策定できるように理解を深める。	60分

授業科目名	臨床栄養学特別実習			科目コード	A131-45				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	稗苗 智恵子					
実務経験	富山県職員として富山立中央病院では26年余勤務し、給食管理、栄養管理・栄養指導を行った。また、NST（栄養サポートチーム）や日本糖尿病療養指導士等の業務経験を生かして授業を実施する。								
開講時期	1年後期		授業の方法	実習					
必修・選択	必修		単位数	1単位					
前提科目(知識)	病態に適応した栄養管理計画に基づき、適切な料理方法を理解し、献立作成や調理に臨むこと。		後継科目	臨床栄養学学外実習（臨地実習）					
関連科目	臨床栄養学特論 臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	栄養・食事療法を必要とする疾患・病態別に栄養状態の評価、判定、適切な栄養補給、栄養・食事計画の技術を学び、調理、供食を通して学ぶ。 疾病のケアプランを作成する。 献立の立案および食材の発注と購入。 調理実習 実習評価及びレポート提出等を評価に加える。								
学習目標	栄養療法、食事療法を必要とする疾患・病態別に栄養・食事計画の技術を学び、調理と供食を通して理解する。また、おいしく治療効果の上がる治療食の作成ができる能力を習得する。								
キーワード	ケアプラン 献立作成 調理 指導								
テキスト・ 参考書等	「臨床栄養学実習」芳本信子編集 学建書院 「糖尿病の食品交換表」、「腎臓病の食品交換表」、その他								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	知識・理解：病態の身体栄養状態にあわせて栄養計画し食事計画をたて料理を提供するための専門知識と理解力を習得していること。								
LO-2	技能：栄養ケアプランに基づき適切に調理する技術を習得していること。								
LO-3	思考力・判断力・表現力：病態の身体栄養状態にあわせて栄養アセスメント、栄養管理計画からの食事・献立等の計画が立案できること。								
LO-4	関心・意欲・態度「：個人や病態に即した食事について研究し、問題を解決するよう学ぶ姿勢を保持していること。								
LO-5	人間性・社会性：対象者にあわせて、より良い食事提供の手法を考える力を持つ。								
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		10	10		10			100
LO-1	20		5			5			30
LO-2	20			5					25
LO-3	15		5	5					25
LO-4	10								10
LO-5	5					5			10
備考	試験（70％）、作成献立及び調理完成の評価（10％）、レポート（思考・気づき・学び等）（10％）、平常点（10％）とし、総合的に評価する。なお、平常点には受講の意欲・実習態度、材料の発注や準備、また片付け等への参加状況を含む。調理実習前には栄養素等計算した予定献立を提出し、充実した実習につなげるとともに、実習後には実習献立を含むレポートを提出すること。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	9/28 オリエンテーション（専攻科で学ぶ臨床栄養学の流れ） 臨床栄養の基礎、一般治療食の基礎	
	【予習】教科書p.2～43を読み、栄養管理の基礎知識を予習（栄養士資格取得時の学びの復習を兼ねる）をする。 食品重量、献立作成の基本、味付けの確認。	30分
	【復習】栄養計画に基づき献立作成から発注までの作業を速やかに行うことができるようにする。 次回、調理実習では実務経験で学んだ料理のポイントを押さえて1品調理ができるように計画し、発注する。	30分
第2回	10/5 調理実習＜栄養士実務経験で得た技術に基づく自主課題について＞ 紹介する調理のポイントとコツ、喫食者の満足度はどうか等を伝える。	
	【予習】自主献立に基づき発注し、材料を適切に購入するとともに、調理手順を明らかにしておく。 調理のコツやポイントを説明するために準備を行う。	30分
	【復習】調理実習で学んだこと、他の作品等から得た事柄を整理し、レポートにまとめる。	30分
第3回	10/12 特別治療食の基礎 - 栄養成分管理治療食 - エネルギーコントロール食のケアプラン・献立作成 糖尿病食品交換表を用いて、献立作成を行うとともに、成分表で栄養計算を行う。	
	【予習】教科書p.46～61を読み、栄養管理の基礎知識を予習する。 自分の食事を3日間記録して持参する。記録用紙他：	30分
	【復習】食品交換表の理解を深める。 自身の3日分の食事を記録を食品交換表を用いて計算する。	30分
第4回	10/19 エネルギーコントロール食のケアプラン・献立作成 各自作成した献立表の栄養計算確認。3日分の食事計算で分からなかったこと、学んだこと、きづいたこと。Q&A	
	【予習】糖尿病食品交換表を用いて栄養計算を行う。 各自の3日分の食事記録を食品交換表で計算する。	30分
	【復習】栄養計画に基づき献立作成から発注までの作業を速やかに行うことができるようにする。	30分
第5回	10/26 調理実習＜エネルギーコントロール食＞班員の献立を実施献立に実習する。	
	【予習】献立に基づき発注し、材料を適切に購入するとともに、調理手順を明らかにしておく。	30分
	【復習】レポート作成。調理実習で学んだこと、他の作品等から得た事柄を整理する。	30分
第6回	11/2 エネルギーコントロール食＋塩分管理食のケアプラン・献立作成、＜脂質異常症・心不全・高血圧症＞ 動脈硬化を予防するための食事とその対策を考え、病態に即した献立に展開する。	
	【予習】教科書p.62～70、117～133を読み、栄養管理の基礎知識を予習する。	30分
	【復習】栄養計画に基づき献立作成から発注までの作業を速やかに行うことができるようにする。	30分
第7回	11/9 調理実習＜エネルギーコントロール食＋塩分管理食＞動脈硬化を予防するための工夫を献立に活かし、実習し、味等を確認しより満足度の高い献立に展開する工夫を探る。	
	【予習】献立に基づき発注し、材料を適切に購入するとともに、調理手順を明らかにしておく。	30分
	【復習】レポート作成。調理実習で学んだこと、他の作品等から得た事柄を整理する。	30分
第8回	11/16 たんぱく質コントロール食のケアプラン・献立作成＜腎臓、肝臓等、たんぱく質調整の必要な病態を理解し、食事のポイントを押さえる＞	
	【予習】教科書p.134～147、および腎臓病食品交換表を読み、栄養管理の基礎知識を予習する。	30分
	【復習】栄養計画に基づき献立作成から発注までの作業を速やかに行うことができるようにする。	30分
第9回	11/30 たんぱく質コントロール食のケアプラン 腎臓病食品交換表を理解し、エネルギー補給のコツ、食塩制限、カリウム制限、水分やリンの制限等について学ぶ。	
	【予習】教科書p.133～146、および腎臓病食品交換表を読み、栄養管理の基礎知識を予習する。	30分
	【復習】調理実習に向けて、調理方法、手順等を明らかにしておく	30分
第10回	12/7 調理実習＜たんぱく質コントロール食・腎臓病食＞調理のポイント押さえながら着実に調理を完成させる。 また、特殊用途食品について学びを深める。	
	【予習】献立に基づき発注し、材料を適切に購入するとともに、調理手順を明らかにしておく。	30分
	【復習】レポート作成。調理実習で学んだこと、他の作品等から得た事柄を整理する。	30分

第11回	12/14 脂質コントロール食のケアプラン・献立作成（消化器疾患）	
	【予習】教科書p110～116を読み、栄養管理の基礎知識を予習する。	30分
	【復習】栄養計画に基づき献立作成から発注までの作業を速やかに行うことができるようにする。	30分
第12回	12/21 調理実習＜脂質コントロール食（クローン病の食事）＞	
	【予習】慢性膵炎の献立を完成させる。	30分
	【復習】レポート作成。調理実習で学んだこと、他の作品等から得た事柄を整理する。	30分
第13回	1/14 15回に行う病態に即した料理紹介のためのレシピ考案。1人1品以上、キュービー3分クッキングの要領で。 下ごしらえの時間30分、1人10分以内。時間が無いので、場合によっては差し替えを準備することも考え、来週発注できるようにしてください。	
	【予習】教科書p76～116を読み、栄養管理の基礎知識の復習及び、P20～43を復習し、適切な栄養補給法を考えることができるようにする。	30分
	【復習】栄養計画に基づき献立作成から発注までの作業を速やかに行うことができるようにする。	30分
第14回	1/18 病態栄養指導における調理実習計画策定、一連献立の確認。 次回調理実習に向けて、調理紹介の準備を行う。	
	【予習】栄養ケアプランや調理の基本の伝え方について予習する。	30分
	【復習】献立に基づき発注し、材料を適切に購入するとともに、調理手順を明らかにしておく。	60分
第15回	1/25 調理実習＜自主テーマ＞15分で作る、病態の回復・維持等に向けた料理	
	【予習】献立に基づき発注し、材料を適切に購入する。調理担当の役割分担を明らかにし、調理のポイントや調理手順等で伝達すべき内容を整理しておく。	120分
	【復習】レポート作成。調理実習で学んだこと、他の作品等から得た事柄を整理する。	120分

授業科目名	臨床栄養学学外実習（臨地実習：病院）			科目コード	A131-47				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	稗苗 智恵子					
実務経験									
開講時期	1年後期		授業の方法	実習					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	実習は臨床栄養学特論の授業を終えた後期末試験終了後に行う。事前学習：臨床栄養の知識・技		後継科目						
関連科目	臨床栄養学他管理栄養士養成のための全既取得科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	臨地実習先指導者のもとで、2週間（10日間）実際の医療機関等の施設の栄養管理方法の実際を学ぶ。また、各自の課題（テーマ）について実際の場でどのように問題を解決すればよいか考え、レポートにまとめる。後日、発表会を行う。今年度は新型コロナウイルスの影響によって実習内容が限られる場合がある。								
学習目標	実践活動の場での課題発見、解決を通して、栄養評価・判定に基づく適切なマネジメントを行うために必要とされる専門的知識及び技術の統合を図り、管理栄養士として具備すべき知識及び技能を修得する。								
キーワード	臨床栄養学 栄養管理 食事療養								
テキスト・ 参考書等	「臨床栄養学 栄養管理とアセスメント編 第3版」下田妙子編 化学同人「エッセンシャル臨床栄養学 第8版」佐藤和人他編 医歯薬出版 その他								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	知識・理解：管理栄養士として働くための知識や理解力を持っていること。								
LO-2	技能：栄養計画を様々な形で実践する力があること。								
LO-3	思考力・判断力・表現力：栄養スクリーニング、アセスメントに基づき、栄養計画が立案できること。								
LO-4	関心・意欲・態度：実習成果をまとめ、発表に至るまでの経過を含め、責任ある行動をとることができること。								
LO-5	人間性・社会性：臨床の場におけるモラル・責任感を持ち、表現力豊かに対応することができること。								
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)						100			100
LO-1						20			20
LO-2						20			20
LO-3						20			20
LO-4						20			20
LO-5						20			20
備考	自身の健康管理に気をつけて、意欲的に学ぶこと。 実習態度（実習施設評価を含む）、実習レポート、課題発表を、総合的に評価する。 レポートにはコメントをつけて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	事前指導 第1回目 臨地実習の概要説明 実習ノート、実習課題内容を設定する。	
	【予習】実習施設のホームページや資料を確認する。事前打ち合わせの日程確認等を行う。	90分
	【復習】臨地実習で必要と考えられる資料、データ、基準等を整理する。	90分
第2回	事前指導 第2回目 臨地実習施設で日程等や資料と、実習課題についての事前学習等必要な事項の確認。また、実習先でのマナーも確認する。	
	【予習】実習施設へ交通経路も含め、安全な通勤の確認。課題を掘り下げて何を知りたいのか具体的な事柄を記述する。	90分
	【復習】事前打ち合わせで提供された資料や課題について見直す。自身の課題について指摘されたことの内容を検討。	90分
第3回	実習施設での臨地実習1日目 施設でのオリエンテーションと施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習1日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第4回	実習施設での臨地実習2日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習2日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第5回	実習施設での臨地実習3日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習3日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第6回	実習施設での臨地実習4日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習4日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第7回	実習施設での臨地実習5日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習5日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第8回	実習施設での臨地実習6日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習6日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第9回	実習施設での臨地実習7日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習7日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第10回	実習施設での臨地実習8日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習8日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分

第11回	実習施設での臨地実習 9 日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間 / 実時間）	
	【予習】実習 9 日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第12回	実習施設での臨地実習 1 0 日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間 / 実時間）	
	【予習】実習 1 0 日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題についてまとめ、実習最終日に確認をしていただけるように準備する。また、実習ノートをまとめて実習指導担当者に提出ができるようにしておく。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。指導担当者からのアドバイスをもとに、管理栄養士業務を確認する。自身の課題についても整理する。	60分
第13回	事後指導 第 1 回目 実習のまとめ 実習報告会用資料作成 実習報告書冊子作成	
	【予習】資料を整理。	90分
	【復習】報告会のパワーポイントの要点をまとめる。	90分
第14回	事後指導 第 2 回目 パワーポイント作成	
	【予習】報告会のパワーポイントの要点・資料の確認。	90分
	【復習】パワーポイント、原稿等の確認。	90分
第15回	事後指導 第 3 回目 実習報告会 質疑 講評	
	【予習】発表内容、原稿の練習、確認。	90分
	【復習】実習で学んだ内容から管理栄養士業務を振り返り、今後の学習で補う必要のある知識技術を確認し、その充実に努める。	90分

授業科目名	栄養教育特論			科目コード	A133-10				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	高木 尚紘					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養指導論		後継科目	栄養教育特別演習					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	栄養教育に必要とされる技法等, 栄養教育に必要な知識を学習する.								
学習目標	健康的な生活習慣を形成するために、管理栄養士が果たす役割について学び、実践に活かせる実力を身につける。								
キーワード	栄養教育 行動科学理論 栄養カウンセリング								
テキスト・ 参考書等	春木敏 著 「エッセンシャル栄養教育」 医歯薬出版、日本栄養士会 編 「管理栄養士栄養士必携」								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】栄養指導の概念や理論に関する知識などを十分に理解している。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	【関心・意欲・態度】自ら進んで学ぶ積極的な学習態度がみられる。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	74					26			100
LO-1	74								74
LO-2									
LO-3									
LO-4						26			26
LO-5									
備考	A:授業への参加姿勢で評価、遅刻や欠席等で減点します								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	【内容】 授業のオリエンテーションおよび栄養教育にかかわる法的根拠について	
	【予習】1tHVHn 上記を入力して入室してください	0分
	【復習】第1回目の内容を確認する	0分
第2回	【内容】 栄養教育の概念、健康日本21（第二次について）	
	【予習】第2回目の内容について把握する	0分
	【復習】第2回目の内容について確認する	0分
第3回	【内容】 栄養教育に関する施策等 日本人の食事摂取基準2020年版	
	【予習】第3回目の内容について把握する	0分
	【復習】第3回目の内容について確認する	0分
第4回	【内容】 行動科学理論1 行動科学とは	
	【予習】第4回目の内容について把握する	0分
	【復習】第4回目の内容について確認する	0分
第5回	【日時】 5月21日 【内容】	
	【予習】第5回目の内容について把握する	0分
	【復習】	0分
第6回	【日時】 5月28日 【内容】	
	【予習】第6回目の内容について把握する	0分
	【復習】第6回目の内容について確認する	0分
第7回	【日時】 6月4日 【内容】	
	【予習】第7回目の内容について把握する	0分
	【復習】第7回目の内容について確認する	0分
第8回	【日時】 6月11日 【内容】	
	【予習】第8回目の内容について把握する	0分
	【復習】第8回目の内容について確認する	0分
第9回	【日時】 6月18日 【内容】	
	【予習】第9回目の内容について把握する	0分
	【復習】第9回目の内容について確認する	0分
第10回	【日時】 6月25日 【内容】	
	【予習】第10回目の内容について把握する	0分
	【復習】第10回目の内容について確認する	0分

第11回	【内容】 栄養教育マネジメント アセスメントについて	
	【予習】第11回目の内容について把握する	0分
	【復習】第11回目の内容について確認する	0分
第12回	【内容】 栄養教育マネジメント (目標設定)	
	【予習】第12回目の内容について把握する	0分
	【復習】第12回目の内容について確認する	0分
第13回	【内容】 栄養マネジメント (評価について)	
	【予習】第13回目の内容について把握する	0分
	【復習】第13回目の内容について確認する	0分
第14回	【内容】 前期講義の総集編	
	【予習】第14回目の内容について把握する	0分
	【復習】第14回目の内容について確認する	0分
第15回	【内容】 試験に向けた解説 【進め方】	
	【予習】これまでの講義内容について把握する	0分
	【復習】試験にむけた学習をおこなう	0分

授業科目名	栄養教育特別演習			科目コード	A133-12				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導	担当教員名	高木 尚紘						
実務経験									
開講時期	1年後期	授業の方法	演習						
必修・選択	選択	単位数	1単位						
前提科目(知識)	栄養教育特論	後継科目							
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	栄養教育特論 の内容を踏まえ、より実践的な技術や知識を身につける。								
学習目標	健康的な生活習慣を形成するために、管理栄養士が果たす役割について学び、実践に活かせる実力を身につける。								
キーワード	栄養教育 行動科学理論 栄養カウンセリング								
テキスト・ 参考書等	栄養教育論 南江堂、日本栄養士会 編 「管理栄養士栄養士必携」								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】栄養指導の概念や理論に関する知識などを理解し、栄養マネジメントにいかすことができる。								
LO-2	【技術・実践力】これまでの栄養指教育に関する学習内容を実習に生かすことができる								
LO-3	【思考・判断力】これまでに習得した知識を基に、対象者に適した指導計画、方法が立案できる								
LO-4	【関心・意欲・態度】ディスカッションやグループ討議に積極的に参加し、他のメンバーをサポートできる。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			40						40
LO-2			10						10
LO-3			20						20
LO-4			30						30
LO-5									
備考	<p>模擬栄養指導実施ごとにグループ単位で評価 (LO-1-3)</p> <p>その他、質疑応答など授業への積極性を適宜評価する(LO-4)</p>								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	【日時】 10組：9月30日（水）4限	
	【予習】シラバスを把握し、担当回のレジュメを作成して、模擬栄養教育前日までに余裕をもってプリントアウトしたものを提出してください レジュメ	0分
	【復習】第1回目の内容を確認する	0分
第2回	【日時】 10組：10月7日（水）4限	
	【予習】第2回目の内容について把握する	0分
	【復習】第2回目の内容について確認する	0分
第3回	【日時】 10組：10月14日（水）3限	
	【予習】第3回目の内容について把握する	0分
	【復習】第3回目の内容について確認する	0分
第4回	【日時】 10組：10月21日（水）4限	
	【予習】次回以降のプレゼンエントリーおよび準備	0分
	【復習】前回までのプレゼン資料の提出	0分
第5回	【日時】 10組：10月28日（水）4限	
	【予習】第5回目の内容について把握する	0分
	【復習】第5回目の内容について確認する	0分
第6回	【日時】 10組：11月4日（水）4限	
	【予習】次回以降のプレゼンエントリーおよび準備	0分
	【復習】前回までのプレゼン資料の提出	0分
第7回	【日時】 10組：11月11日（水）4限	
	【予習】第7回目の内容について把握する	0分
	【復習】第7回目の内容について確認する	0分
第8回	【日時】 10組：11月18日（水）4限	
	【予習】次回以降のプレゼンエントリーおよび準備	0分
	【復習】前回までのプレゼン資料の提出	0分
第9回	【日時】 10組：11月25日（水）4限	
	【予習】資料第9回目の内容について把握する	0分
	【復習】第9回目の内容について確認する	0分
第10回	【日時】 10組：12月2日（水）4限	
	【予習】次回以降のプレゼンエントリーおよび準備	0分
	【復習】前回までのプレゼン資料の提出	0分

第11回	【日時】 10組：12月9日（水）4限	
	【予習】資料第11回目の内容について把握する	0分
	【復習】第10回目の内容について確認する	0分
第12回	【日時】 10組：12月16日（水）4限	
	【予習】資料第12回目の内容について把握する	0分
	【復習】第12回目の内容について確認する	0分
第13回	【日時】 10組：1月6日（水）4限	
	【予習】次回以降のプレゼンエントリーおよび準備	0分
	【復習】前回までのプレゼン資料の提出	0分
第14回	【日時】 10組：1月13日（水）4限	
	【予習】資料第14回目の内容について把握する	0分
	【復習】第14回目の内容について確認する	0分
第15回	【日時】 10組：1月20日（水）4限	
	【予習】第15回目の内容について把握する	0分
	【復習】第15回目の内容について確認する	0分

授業科目名	公衆栄養学特論			科目コード	A133-20				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	加藤 久 由田 克士					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	(短期)大学等で履修した公衆栄養学、または類似科目 栄養教育特論		後継科目	公衆栄養学特論 公衆栄養学特論 (公衆栄養学臨地実習)					
関連科目	栄養教育特論、応用栄養学特論(栄養学各論)、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	地域住民の健康の維持・増進、QOLの向上を図るために、対象をとりまく地域社会の情報を収集・分析し、総合的に健康に関わる栄養上の問題点を発見する能力を養う。また、それぞれの集団に適切な栄養サービスを提供するプログラムの作成・実施・評価を行うことができる総合的なマネジメントに必要な理論と方法を習得する。いくつかの、学生のグループを作り、異なった範囲を理解し他のグループに説明する方法も聞いて理解を深める。								
学習目標	1、栄養士の業務である個人、集団(地域)の栄養教育の知識と技能を習得する。 2、問題点の把握、解決法の構築、対象者への説明・実践法の提示、支援方法などを修得する。								
キーワード	公衆栄養、栄養教育								
テキスト・ 参考書等	古野純典 等 編集 「健康・栄養科学シリーズ 公衆栄養学」 南江堂								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	集団(地域)の栄養や健康の現状や課題、調査・分析方法、行政施策等をふまえた上で、地域への栄養教育の意義・方法等を理解し説明ができる。								
LO-2									
LO-3	集団(地域)の栄養や健康の現状や課題・行政施策等をふまえた上で、個人や集団への栄養教育・栄養指導を、基本的な範囲で立案することが可能である。								
LO-4									
LO-5									
評価方法/ LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		20			10			100
LO-1	50		10			10			70
LO-2									
LO-3	20		10						30
LO-4									
LO-5									
備考	成績評価は以下の ~ を基にして総合的に判定する。 レポート:2回各10点、 試験:70点 受講意欲・態度:10点(A) 個人の食生活を正しく変容させるには、自分自身が変わり対象を理解することから始まり、正確な知識と変容してもらうためのいろいろの技能が必要です。身のまわりの事に興味・関心を持ち、考え方、行動を変容してもらう方法のひき出しを作りましょう。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	公衆栄養学の概念、栄養関連法規	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第2回	栄養関連法規	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第3回	栄養施策	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第4回	栄養施策・栄養指針	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第5回	食事摂取基準とは	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第6回	食事摂取基準の活用	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第7回	公衆栄養マネジメント（概念・アセスメント）	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第8回	公衆栄養マネジメント（計画・実施・評価）	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第9回	健康日本21	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分
第10回	特定健康診査・特定保健指導	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分

第11回	諸外国における健康・栄養問題の現状と課題	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分
第12回	(由田担当)集中授業 栄養疫学	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第13回	(由田担当)集中授業 国民健康・栄養調査	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第14回	(由田担当)集中授業 我が国の健康・栄養の現状	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第15回	(由田担当)集中授業 我が国の健康・栄養の課題	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。定期試験のため、全ての授業を復習・まとめを行い準備をする。	400分

授業科目名	公衆栄養学特別演習			科目コード	A133-22				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	加藤 久 稗苗 智恵子					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	1単位					
前提科目(知識)	公衆栄養学特論		後継科目	公衆栄養学学外実習(臨地実習:保健所等)					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	公衆栄養学持論 で学ぶ知識や技能を演習で確認し習得する。併せて、公衆栄養学特論 (臨地実習)に向けて、下準備、研修テーマを決定する。								
学習目標	個人、集団の栄養教育のためのアセスメント、栄養計画、実施、評価のあり方をマスターする。								
キーワード									
テキスト・ 参考書等	古野純典 編集 「健康・栄養科学シリーズ 公衆栄養学」 南江堂 その他、プリント配布								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2	日本の食に関する、行政施策・法令等を理解したうえで、個人、集団の栄養教育のためのアセスメント、栄養計画、実施、評価について、実践力を身に付ける。								
LO-3									
LO-4									
LO-5									
評価方法/ LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			60		20	20			100
LO-1									
LO-2			60		20	20			100
LO-3									
LO-4									
LO-5									
備考	成績評価は以下の ~ を基にして総合的に判定する。 レポート:4回各15点 計60点、発表:4回各5点 計20点、 受講意欲・態度:20点(A) 常に、自ら学ぶ姿勢で、管理栄養士としての知識・技能を習得する。 レポートにはコメントをつけて返却。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(加藤担当) 公衆栄養学の概念	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第2回	(加藤担当) 我が国の食の変遷と現状	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第3回	(加藤担当) 栄養関連法規	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第4回	(加藤担当) 我が国の栄養施策	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第5回	(加藤担当) 食事摂取基準	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第6回	(加藤担当) 食事摂取基準の活用	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第7回	(加藤担当) 地域のアセスメント	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第8回	(加藤担当) 栄養調査の種類および調査の実施	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第9回	(加藤担当) 栄養調査の集計およびまとめ	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第10回	(加藤担当) 諸外国の栄養の現状と問題点	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分

第11回	(加藤担当) 公衆栄養活動	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第12回	(加藤担当) 公衆栄養活動の実際	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第13回	(稗苗担当) 臨地実習の目的	
	【予習】公衆栄養学ま臨地実習の前年度実施資料をよく読み、各自の研修テーマを絞り込んでおく。	45分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。	15分
第14回	(稗苗担当) 臨地実習 課題設定・提出し、実習先の業務内容を資料を調査・把握する。	
	【予習】公衆栄養学の臨地実習の各自の研修テーマを決定し、案を練っておく。	45分
	【復習】授業を復習し、ノートを整理しておく。公衆栄養学の臨地実習のテーマを確認し必要があれば推敲する。	15分
第15回	(稗苗担当) 臨地実習 オリエンテーション 保健所等からゲストスピーカーを招き講演を聴く。	
	【予習】予習は特に必要ない。	0分
	【復習】授業を復習し、ノートを整理しておく。公衆栄養学の臨地実習のスケジュールを確認する。	15分

授業科目名	公衆栄養学学外実習（臨地実習：保健所等）			科目コード	A133-24				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	稗苗 智恵子					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	実習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	実習は公衆栄養学特論の授業を終えた前期末試験終了後に行う。学内で学んだ知識・技能を整理す		後継科目						
関連科目	公衆栄養学他管理栄養士養成のための全既取得科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	厚生センター・保健所や市町村保健センターなどにおいて、実習施設の指導者のもとで臨地実習を行う。、実習は2年生の8月～9月に1週間（5日間：1単位）、実習施設と打合せ調整をして行う。事前事後指導は学内で行き、実習報告書を冊子として作成し、発表会を行う。 コロナ禍で学外実習に時間が確保できなかった場合は、課題等について実習施設の協力を得ながら、学内で不足の時間数を								
学習目標	実践の場で、アセスメント、課題発見、解決のための事業に参加する。栄養評価・判定に基づく適切なマネジメントを行うために必要な専門的知識及び技術の統合を図り、管理栄養士として具備すべき知識及び技能を習得する。								
キーワード	公衆衛生 公衆栄養 多職種協働								
テキスト・ 参考書等	公衆栄養学特論および公衆栄養学特別演習で使用した教材他								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士として働くための知識や理解力を持っていること。								
LO-2	栄養計画を様々な形で実践する力があること。								
LO-3	栄養スクリーニング、アセスメントに基づき、栄養計画が立案できること。								
LO-4	実習成果をまとめ、発表に至るまでの経過を含め、責任ある行動をとることができること。								
LO-5	公衆栄養の場におけるモラル・責任感を持ち、表現力豊かに対応することができること。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)						100			100
LO-1						20			20
LO-2						20			20
LO-3						20			20
LO-4						20			20
LO-5						20			20
備考	自身の健康管理に気をつけて、意欲的に学ぶこと。 実習態度（実習施設評価を含む）、実習レポート、課題発表を、総合的に評価する。 また、厚生センターや保健所業務の体験について、広い視野に立って給食管理業務に置き換えて読み取ることも学びとする。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	事前学習 （行政栄養士から富山県の栄養行政について学ぶ） 90分	
	【予習】実習施設のホームページや資料を確認する。 実習に先立ち、各自の健康チェック（初回訪問2週間前から）及び、本学、新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン（R30501版）を順守する。体調の異常があれば直ちに実習担当及び学科事務室へ連絡し指示を仰ぐ。	90分
	【復習】臨地実習で必要と考えられる資料、データ、基準等を整理する。	90分
第2回	事前学習（病院管理栄養士から栄養業務の地域連携について学ぶ） 90分 実習ノート、臨地実習票、細菌検査証、抗体価証明、評価票等の確認	
	【予習】課題を掘り下げて何を知りたいのか具体的な事柄を記述する。	90分
	【復習】自身の課題を見直し、何が知りたいのかを明らかにしておく。	90分
第3回	事前学習（富山市の栄養行政について資料に基づき学ぶ） 90分 臨地実習施設で日程等や資料と、実習課題についての事前学習等必要な事項の確認。また、実習先でのマナーを確認する。 提出物の確認	
	【予習】実習施設へ交通経路も含め、安全な通勤の確認。	90分
	【復習】事前打ち合わせで提供された資料や課題について見直す。自身の課題について指摘されたことの内容を検討。	90分
第4回	実習施設での学外実習1日目 施設でのオリエンテーションと施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習1日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第5回	実習施設での学外実習2日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習2日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第6回	実習施設での学外実習3日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習3日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第7回	実習施設での学外実習4日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間） 実習施設からの課題等に取組む	
	【予習】実習4日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第8回	実習施設での学外実習5日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間） 実習施設からの課題等に取組む	
	【予習】実習5日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題についてまとめ、実習最終日に確認をしていただけるように準備する。 また、実習ノートをまとめて実習指導担当者に提出ができるようにしておく。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。指導担当者からのアドバイスをもとに、管理栄養士業務を確認する。自身の課題についても整理する。 課題を完成し、提出。時間に余裕がある場合は持ち帰って見直し。お礼状発送	60分
第9回	事後学習 90分 課題等提出物の確認、実習のまとめ 実習報告会用資料作成 実習報告書冊子作成 報告会のパワーポイントの要点をまとめる。	
	【予習】報告会のパワーポイントの要点・資料の確認。	90分
	【復習】パワーポイント、口述原稿等の確認。	90分
第10回	事後学習 実習報告会 質疑 講評。 90分	
	【予習】発表内容、原稿の練習、確認。	90分
	【復習】実習で学んだ内容から管理栄養士業務を振り返り、今後の学習で補う必要のある知識技術を確認し、その充実に努める。	90分

第11回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第12回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第13回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第14回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第15回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分

授業科目名	健康管理概論			科目コード	A133-30				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	加藤 輝隆					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	公衆衛生学、公衆衛生学、公衆栄養学、公衆栄養学特論、保健衛生学特論		後継科目						
関連科目	運動生理学特論、保健衛生学特論、臨床栄養学特論、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)・栄養士免許・管理栄養士国家試験受験の各資格に必須								
授業の概要	集団としての健康レベルを評価するための指標を概観した上で感染症や主要な生活習慣病の疫学および予防対策について講義し、人生の各ステージにおける健康管理のあり方について学ぶ。一部のトピックについては討論形式の発表を実施する。								
学習目標	感染症や主要な生活習慣病の疫学および予防対策について理解し、ライフステージごとの健康管理の現場で適用できる能力を身に付けることを目標とする。								
キーワード	保健統計、疫学、感染症、生活習慣病、悪性新生物、循環器疾患、糖尿病、メタボリックシンドローム、健康日本21、一次予防、二次予防、三次予防								
テキスト・ 参考書等	テキスト：尾島 俊之、堤 明純 編著「基礎から学ぶ 健康管理概論（改訂第5版）」、南江堂（2020） 参考書：「国民衛生の動向 2021/2022」（2021年8月31日発行予定）								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	わが国の保健統計の推移と現状を理解した上で、高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病の疫学、病態、治療、予防に関する最新の知識ならびに考え方を修得する。								
LO-2									
LO-3	疾病予防や健康増進に関するテーマについて、多くの情報の中から適切な情報を選んで総合的に分析し、わかりやすく説明する能力を身に付ける。								
LO-4									
LO-5									
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		20		10				100
LO-1	70								70
LO-2									
LO-3			20		10				30
LO-4									
LO-5									
備考	各回の講義内容に関するレポートの提出を求めるほか、講義に関連するトピックについて短時間の発表を随時行っていただきます。提出されたレポートについては、コメントをつけて学生に返却します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	健康の概念と予防医学、健康づくり施策と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（1～14、85～90ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直し、健康や予防医学の概念および健康増進対策についての理解を深める。	120分
第2回	人口統計と保健統計の指標	
	【予習】教科書の該当部分（53～83ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直し、人口動態統計、人口動態統計および保健統計についての理解を深める。	120分
第3回	疾病の原因究明と健康管理のための疫学	
	【予習】教科書の該当部分（15～37ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、疫学の基礎と研究事例についての知識を整理し、疾病の原因究明と予防における疫学の役割についての理解を深める。	120分
第4回	生活習慣と健康・栄養・運動・休養・嗜好品	
	【予習】教科書の該当部分を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、多くの生活習慣病の発症や予防に関わる栄養・運動・休養・嗜好品の要因について確認する。	120分
第5回	悪性新生物の予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（119～124ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、悪性新生物の発症要因について整理し、予防対策を確認する。	120分
第6回	循環器疾患の予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（124～128ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、循環器疾患の発症要因について整理し、予防対策を確認する。	120分
第7回	糖尿病、メタボリックシンドロームの予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（129～130ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して糖尿病の発症要因について整理し、メタボリックシンドロームや糖尿病の予防対策を確認するとともに糖尿病予備群や糖尿病患者に対する栄養指導の内容を確認する。	120分
第8回	骨粗しょう症、歯周病、痛風の予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（130～131、166ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、QOLの低下をもたらす生活習慣病の発症要因と予防対策を確認する。	120分
第9回	地域保健、精神保健と社会保障制度	
	【予習】教科書の該当部分（130～131、166ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、地域保健を担う組織の活動内容を確認し、ストレス社会で増大する精神疾患や新たに疾病と定義されたゲーム依存症などの背景を理解する。さらに、我が国における社会保障制度の内容についても理解を深める。	120分
第10回	感染症の予防対策	
	【予習】教科書の該当部分（131～136、190ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して感染症の類型を理解し、結核対策や新興感染症対策を把握するとともに、予防接種の最新の動向を確認する。	120分

第11回	新型コロナウイルス感染症 - 世界と日本の動向と対策 -	
	【予習】第10回の講義プリントと教科書の131～136、190ページを読んでおく。	60分
	【復習】講義プリントとノートを読み直して新型コロナウイルス感染症の流行経緯を理解するとともに、Webサイトから世界の最新の流行状況や予防接種の実施状況を収集する。	120分
第12回	母子保健・母性衛生	
	【予習】教科書の該当部分（173～184ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、思春期～妊娠・出産期～子育て期をカバーする母子保健（母性衛生）の対策を理解する。	120分
第13回	学校保健	
	【予習】教科書の該当部分（185～195ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、幼稚園～大学の園児、児童、生徒、学生および教職員の健康管理と安全対策を担う、学校保健活動の内容や学校給食の役割について理解する。	120分
第14回	産業保健・労働衛生	
	【予習】教科書の該当部分（197～210ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、代表的な職業病の原因と症状を理解するとともに、作業者を有害要因から守るための労働衛生の3管理（作業環境管理、作業管理、健康管理）の概要を把握する。	120分
第15回	高齢者の健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（161～172ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、高齢者の生理的な特性や生活習慣病などの有病率を理解した上で、高齢者の健康管理について、医療制度や介護制度のほか高齢者雇用の観点から考える。	120分

授業科目名	調理学特論			科目コード	A135-10				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 給食の運営	担当教員名	半田 彩実						
実務経験									
開講時期	1年前期	授業の方法	講義						
必修・選択	必修	単位数	2単位						
前提科目(知識)	調理学に関する基礎的知識	後継科目	調理学特別実習						
関連科目	食品学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	調理学における人間と食べ物のかかりについて基本的な考え方を理解する。授業前半では、健康的な日常生活を送るための栄養バランスや食事環境、食品の調理機能などについて講義中心に進める。授業後半では、調理学に関する研究はどのような内容が行われているかについて論文を読み、報告することを通じて学びや関心を深める。								
学習目標	管理栄養士の国家試験合格に必要な調理学の基本的知識を修得する。 調理学の要点や関心のある論文を分かりやすくまとめ、学びを深める。								
キーワード	調理学 健康 調理操作 調理機能 食事環境								
テキスト・ 参考書等	テキスト：川端晶子他編「時代とともに歩む 新しい調理学(第2版)」, 学建書院								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	調理学の専門的知識を理解している。								
LO-2									
LO-3	調理学の内容を説明できるとともに、疑問点を調べることができる。								
LO-4									
LO-5	専門職に相応しいモラルや態度を備えている。								
評価方法 / LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	50		30			20			100
LO-1	50								50
LO-2									
LO-3			30						30
LO-4									
LO-5						20			20
備考	その他Aは、授業への関心・意欲・態度を総合して評価する。 発表担当者は、A4, 1枚のレジュメを作成して持参し、その他の学生は発表者が選んだ学術論文を読んでくること。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：授業の進め方の説明 調理学とは、人間と食べ物のかかわり	
	【予習】シラバスに目を通し、内容を確認する	20分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	60分
第2回	食事設計 授業日時：4/27(月), 2限(10:50~)	
	【予習】テキストの第2章(p.20~p.40)を読んでおく	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	60分
第3回	美味論～おいしさの科学と文化～ <授業日時>	
	【予習】テキストの第3章(p.41~p.68)を読んでおく	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	60分
第4回	調理システムと調理機器 <授業日時>	
	【予習】テキストの第4章(p.70~p.89)を読んでおく	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	60分
第5回	植物性食品の調理機能1 穀類, 芋類, 豆類, 種実類 <授業日時>	
	【予習】テキストの第5章(p.109~p.127)を読んでおく	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	60分
第6回	植物性食品の調理機能2 野菜類, 果実類, 海藻類, きのこと類 <授業日時>	
	【予習】テキストの第5章(p.127~p.138)を読んでおく	30分
	【復習】授業内容について、教科書やメモをもとに要点をまとめる	60分
第7回	動物性食品の調理機能 食肉類, 魚介類, 卵類 復習問題	
	【予習】テキストの第5章(p.139~p.154)を読んでおく	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	60分
第8回	調理環境 <授業日時>	
	【予習】テキストの第5章(p.184~p.197)を読んでおく	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	60分
第9回	乳類, 抽出食品素材の調理機能	
	【予習】テキストの第6章(p.155~p.180)を読んでおく	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	60分
第10回	調理学に関する管理栄養士国家試験問題に触れる <授業日時>	
	【予習】教科書すべてに目を通しておく	50分
	【復習】問題を再度行う。	60分

第11回	食文化発表	
	【予習】第2回の授業で提出したスライドを用いて、7分程度の発表を練習する	50分
第12回	紹介論文	
	【復習】授業で紹介された海外の食文化について、気になった点などについて調べる	60分
第12回	研究報告1	
	発表担当者は	
第13回	【予習】発表者は、発表用の資料を作成し、その他の学生は発表者が選んだ学術論文を読む	50分
	【復習】授業で紹介された論文の気になった点などについて調べる	60分
第13回	研究報告2	
	発表担当者は	
第14回	【予習】発表者は、発表用の資料を作成し、その他の学生は発表者が選んだ学術論文を読む	50分
	【復習】授業で紹介された論文の気になった点などについて調べる	60分
第14回	研究報告3	
	発表担当者は	
第15回	【予習】発表者は、発表用の資料を作成し、その他の学生は発表者が選んだ学術論文を読む	60分
	【復習】授業で紹介された論文の気になった点などについて調べる 授業を振り返る	90分

授業科目名	調理学特別実習			科目コード	A135-12				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 給食の運営	担当教員名	半田 彩実						
実務経験									
開講時期	2年後期	授業の方法	実習						
必修・選択	選択	単位数	1単位						
前提科目(知識)	調理学特論	後継科目							
関連科目	食品学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	食べ物とおいしさの関係が健康につながるという調理を目指し、調理方法の比較、官能評価の手法と実践、環境に配慮したエコクッキングなどを通じて、食材の特性とおいしさの関係を追求しながら調理の果たす役割について修得する。また、食品の安全性や衛生管理についても意識しながら、実践的に学ぶ。								
学習目標	調理学の専門的知識をもとに素材の調理特性を生かし、おいしく調理をすることができる。 高度な調理技術を身につける。 調理学の専門知識をもとに分析し、改善のための方法を立案できる。								
キーワード	官能評価 環境に配慮した調理 地域による料理の特徴 調理比較 薬膳料理								
テキスト・ 参考書等	テキスト：川端晶子他編「時代とともに歩む 新しい調理学（第2版）」，学建書院								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2	高度な専門的知識をもとに調理のために必要な確かな技術・実践力を修得している。								
LO-3	調理学の専門知識をもとに分析・把握をし、改善のための方法を立案できる能力を備えている。								
LO-4	授業内容について疑問に思ったことなどを積極的に調べたり、調理のポイントを意欲的にまとめることができる。								
LO-5	専門職に相応しいモラルや態度を備えている。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			30		20	50			100
LO-1									
LO-2						30			30
LO-3					20				20
LO-4			30						30
LO-5						20			20
備考	その他Aは、各回の実習や実技試験における調理技術および授業の態度・意欲などを総合的に評価する。 なお、実習内容は、食材などの都合で変更することがある。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：授業の進め方の説明 炊飯の確認	
	【予習】炊飯方法やポイントを思い出しておく	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第2回	中国料理の実習	
	【予習】中国料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第3回	日本料理の実習	
	【予習】日本料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第4回	西洋料理の実習	
	【予習】西洋料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第5回	米の比較	
	【予習】ジャポニカ米とインディカ米の違いを確認しておく	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第6回	ゲル化の調理比較	
	【予習】調理において、ゲル化させる方法を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第7回	調理工程の比較	
	【予習】ひき肉の調理のポイントを確認しておく	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第8回	官能評価の手法と検討	
	【予習】味・温度・大きさなど、関心のある食品のおいしさについて考えてくる	30分
	【復習】調査がきちんとできるか確認する	60分
第9回	官能評価の実践	
	【予習】調査に必要な材料等を準備し、手順を確かめる	60分
	【復習】得られた結果を見直す	30分
第10回	官能評価の分析と発表準備	
	【予習】結果から、どのようにまとめられるか、どのようなことが言えるかなどを自分なりに考える	60分
	【復習】分かりやすい発表になるよう練習をする	60分

第11回	薬膳料理講習会	
	【予習】薬膳料理とは何か、材料と生薬、効能について調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第12回	官能評価の発表と小麦粉の膨化	
	【予習】結果・考察を発表できるように資料を完成させる	60分
	【復習】結果から、栄養士・管理栄養士として活かせることを考える	60分
第13回	世界の料理の実習	
	【予習】世界の伝統的料理について調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第14回	実技試験	
	【予習】実技試験に備えて練習をする	120分
	【復習】実技試験の内容を振り返り、良かった点および改善点を考える。	60分
第15回	環境に配慮した料理	
	【予習】環境に配慮した調理の方法を考え、スムーズに調理できるようにする。	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分

授業科目名	給食管理特論			科目コード	A135-20				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 給食の運営		担当教員名	太田 裕美子					
実務経験	管理栄養士・栄養教諭として、県内小学校等に30年勤務し、大量調理や衛生管理・食事管理などの学校給食管理を行っていた経験をいかし、管理栄養士免許取得に必要な知識や技術を指導する。								
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	情報処理特論 経営管理特論 (短期) 大学等で履修した給食管理論、または類似科目		後継科目						
関連科目	情報処理特論、経営管理特論、調理学特論I、調理学特論II								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	給食管理を円滑に行うための食事計画や給食サービス、食品流通、給食組織・経費、安全等を総合的に判断し、満足度の高い食事のマネジメントができる能力を培うとともに、給食経営の組織管理やマーケティングの基本と応用力を身につける。								
学習目標	管理栄養士国家試験に合格し得る「給食経営管理論」の知識や能力を修得すること。								
キーワード	給食経営管理 栄養管理 管理栄養士国家試験								
テキスト・ 参考書等	幸林友男 他著書 栄養科学シリーズ「給食経営管理論」 講談社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	給食の運営や関連の資源を総合的に判断し、栄養面、安全面、経済面など全般のマネジメントを行う能力がある								
LO-2	給食運営の知識を基に職務遂行のための確かな技術・実践力を修得している								
LO-3	適切な栄養管理ができ、計画・立案ができる								
LO-4									
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい倫理観、経営管理などの全人的な総合力が備わっている								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60		40					100	
LO-1	40		10					50	
LO-2	10		10					20	
LO-3	10		10					20	
LO-4									
LO-5			10					10	
備考	授業のワークシートやレポートにはコメントを書いて学生に返却します。練習問題等は正答を解説します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	「オリエンテーション」授業方針の説明 給食の概要について理解する	
	【予習】給食の概要、健康増進法および給食に関する関連法規について理解する	60分
	【復習】給食の概要について理解を深める	120分
第2回	給食システム、給食を提供する施設と関連法規について理解する	
	【予習】給食システム、給食を提供する施設と関連法規について理解する	60分
	【復習】給食の概念についての理解を深める	120分
第3回	給食経営管理の概念について説明する	
	【予習】給食経営管理の概念について理解する	60分
	【復習】給食経営管理について理解を深める	120分
第4回	給食における栄養・食事管理 栄養・食事のアセスメント、日本人の食事摂取基準について説明する	
	【予習】栄養・食事のアセスメント、日本人の食事摂取基準、給与栄養目標量設定について理解する	60分
	【復習】栄養・食事のアセスメントについて理解を深める	120分
第5回	給食における栄養・食事管理 栄養・食事計画の実施、評価、改善について説明する	
	【予習】栄養・食事計画の実施、評価、改善について理解しておく	60分
	【復習】栄養・食事計画の実施、評価、改善について理解を深める	120分
第6回	給食の品質について説明する	
	【予習】給食の品質を理解しておく	60分
	【復習】給食の品質について理解を深める	120分
第7回	給食の生産（調理） について説明する	
	【予習】給食の生産（原価・食材）について理解しておく	60分
	【復習】給食の生産（調理）について理解を深める	120分
第8回	給食の生産（生産と提供） について説明する	
	【予習】給食の生産（調理）と提供について理解しておく	60分
	【復習】給食の生産（調理）について理解を深める	120分
第9回	給食の安全・衛生について説明する	
	【予習】給食の安全・衛生について理解しておく	60分
	【復習】給食の安全・衛生について理解を深める	120分
第10回	事故・災害時対策について説明する	
	【予習】事故・災害時対策を理解しておく	60分
	【復習】事故・災害時対策について理解を深める	120分

第11回	給食の施設・設備管理について説明する	
	【予習】施設・設備について理解しておく	60分
	【復習】給食の施設・設備について理解を深める	120分
第12回	給食の組織・人事管理について理解する	
	【予習】給食の人事・事務について把握しておく	60分
	【復習】給食の組織・人事管理について理解を深める	120分
第13回	国試対策のための練習問題と解説	
	【予習】国試に向けて問題点を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにしなおす。	60分
	【復習】実施した練習問題の問題点を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	120分
第14回	国試対策のための練習問題と解説	
	【予習】これまでのテキスト、練習問題などすべての範囲を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	60分
	【復習】これまでの内容をすべて確認し理解する	120分
第15回	総合的まとめを行い、期末試験に向けての学習ポイントを説明する	
	【予習】これまでのテキスト、練習問題などすべての範囲を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	60分
	【復習】定期試験に向けてこれまでの内容をすべて確認し理解する	120分

授業科目名	栄養士総合特論			科目コード	A151-11				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔 角田 香澄					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	学科及び専攻科の全専門科目・関連科目		後継科目	栄養総合特論					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	個人や社会の健康状態を的確にとらえオーダーメイドの指導計画に対応できる栄養士の基礎となる、広範囲にわたる栄養と健康に関する正確な専門知識の修得を確実なものとする。そのため、専攻科1年間・短大を含め3年間の知識を復習して、自らの中に体系化して確実に定着する。【オムニバス方式】 管理栄養士国家試験相当のテストは6月実施予定。授業の順序・内容は変更の可能性がある。								
学習目標	社会のニーズに対応しうる実力を備えた栄養士となるための総まとめとして、管理栄養士となるための基盤知識と・能力を育成し、後続科目で2年次後期の栄養士総合特論 の受講終了時に管理栄養士となり活躍するための能力の獲得を目指す。								
キーワード									
テキスト・ 参考書等	教科書： レビューブック 管理栄養士（メディックメディア） 管理栄養士国家試験過去問集（中央法規）								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士国家試験の基礎事項を繰り返し理解し、守備範囲を増やしつつ全範囲の知識が吸収し、国家試験の合格ラインを目指すこと。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	自らに不足してる管理栄養士全般の高度な知識を、不断に吸収し自分を高める姿勢を身につけること。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	85					15			100
LO-1	85								85
LO-2									
LO-3									
LO-4						15			15
LO-5									
備考	評価については、管理栄養士国家試験相当試験の結果を基に判断する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(藤田准教授) 基礎栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第2回	(藤田准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(生化学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第3回	(藤田准教授) 基礎栄養学の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第4回	(藤田准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(生化学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第5回	(中山教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(解剖生理学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第6回	(中山教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(病理学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第7回	(中山教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(解剖生理学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第8回	(中山教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(病理学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第9回	(稗田教授) 臨床栄養学(循環器系疾患の栄養管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第10回	(半田講師) 食べ物と健康(調理学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分

第11回	(稗苗教授) 臨床栄養学(循環器系疾患の栄養管理)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかり復習しておく。	90分
第12回	(半田講師) 食べ物と健康(調理学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかり復習しておく。	90分
第13回	(大森准教授) 応用栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかり復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第14回	(大森准教授) 応用栄養学の基本事項・知識の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかり復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第15回	(稗苗教授) 臨床栄養学(内分泌代謝疾患の栄養管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかり復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第16回	(稗苗教授) 臨床栄養学(内分泌代謝疾患の栄養管理)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかり復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第17回	知識の確認テストと回答	
	【予習】	0分
	【復習】	0分

授業科目名	栄養士総合特論			科目コード	A151-13				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔 角田 香澄					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	学科及び専攻科の全専門科目・関連科目		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	個人や社会の健康状態を的確にとらえオーダーメイドの指導計画に対応できる栄養士の基礎となる、広範囲にわたる栄養と健康に関する正確な専門知識の修得を確実なものとする。そのため、専攻科2年間・短大を含め4年間の知識を総復習し、自らの中に体系化する。【オムニバス方式】 管理栄養士国家試験相当のテストは12月実施予定。授業の順序・内容は変更の可能性はある。								
学習目標	社会のニーズに対応しうる実力を備えた栄養士となるための総まとめとして、管理栄養士として活躍するための知識・能力を育成し、修了後にも自発的・意欲的に現場でスキルアップ・能力向上に永続的に取り組む態度を獲得する。								
キーワード									
テキスト・ 参考書等	教科書： レビューブック 管理栄養士（メディックメディア） 管理栄養士国家試験過去問集（中央法規）								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士国家試験の基礎事項を繰り返し理解し、守備範囲を増やしつつ全範囲の知識が吸収し、国家試験の合格ラインを目指すこと。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	自らに不足してる管理栄養士全般の高度な知識を、不断に吸収し自分を高める姿勢を身につけること。								
LO-5									
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	85					15			100
LO-1	85								85
LO-2									
LO-3									
LO-4						15			15
LO-5									
備考	評価については、管理栄養士国家試験相当試験の結果を基に判断する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(角田講師) 食べ物と健康(食品衛生学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第2回	(角田講師) 食べ物と健康(食品衛生学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第3回	(竹内教授) 食べ物と健康(食品加工学食品学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第4回	(竹内教授) 食べ物と健康(食品加工学食品学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第5回	(中根講師) 公衆栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第6回	(中根講師) 公衆栄養学の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第7回	(高木講師) 栄養教育論の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第8回	(高木講師) 栄養教育論の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第9回	(角田講師) 社会・環境と健康(公衆衛生学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第10回	(角田講師) 社会・環境と健康(公衆衛生学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分

第11回	(太田准教授) 給食管理論(給食管理の概念)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第12回	(太田准教授) 給食管理論(食事栄養品質管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第13回	(太田准教授) 給食管理論(給食管理の概念)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第14回	(太田准教授) 給食管理論(食事栄養品質管理)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第15回	・知識の確認と定着 管理栄養士国家試験の模擬試験第1回、その解答	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかりと復習しておく。	90分
第16回	・知識の確認と定着 管理栄養士国家試験の模擬試験第2回、その解答	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかりと復習しておく。	90分

授業科目名	栄養士総合特別演習			科目コード	A151-20				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	稗苗 智恵子					
実務経験									
開講時期	1年後期		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	1単位					
前提科目(知識)	臨床栄養学特論、公衆栄養学特論、公衆栄養学特別演習で学んだこと		後継科目	臨床栄養学学外実習(臨地実習) 公衆栄養学学外実習(臨地実習)					
関連科目	臨床栄養学特別実習 公衆栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	傷病者に対する適切な栄養アセスメントに基づいた栄養ケアプランの作成、実施、評価に関する総合的な栄養マネジメントの考え方を理解する。 栄養状態の評価・判定、栄養補給、栄養教育、食品と医薬品の相互作用について修得する。 医療・介護制度やチーム医療における管理栄養士の役割について理解する。								
学習目標	臨床栄養・公衆栄養について現場における管理栄養士の職務内容と責務について学習する。学習を通して、臨地実習の意義を認識し、目標を定め、管理栄養士の専門性についての理解を深める力を養う。								
キーワード	クリニカルパス 栄養教育 実践 多職種協働(チーム)								
テキスト・ 参考書等	「臨地実習マニュアル[臨床栄養学第5版]」建帛社 「臨地実習及び校外実習の実際(2014年版)」(公社)日本栄養士会(社)全国栄養士養成施設協会 「臨床栄養学								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	知識・理解：栄養管理業務について専門的な知識・理解力を習得していること。								
LO-2	技能：臨地実習に向けて専門技術・実践力を習得していること。								
LO-3	思考力・判断力・表現力：臨床栄養や公衆栄養の対象について分析し判断する力を備えていること。								
LO-4	関心・意欲・態度：臨床栄養や公衆栄養の対象について問題解決方法を創造的に改善するように努めていること。								
LO-5	人間性・社会性：栄養の専門職に相応しいモラル、責任感および表現力など全人的総合力を備えていること。								
評価方法 / LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			10	60		30			100
LO-1			10	10		30			50
LO-2				20					20
LO-3				10					10
LO-4				10					10
LO-5				10					10
備考	レポート・作品提出(70%)、平常点(30%)とし、総合的に評価します。なお、平常点には受講の意欲・態度、成果の発表等の結果を含みます。 レポートにはコメントをつけて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	9/30 臨地実習の概要（臨床栄養学） 臨地実習施設について 「臨地実習マニュアル」と「臨地実習及び校外実習の実際」から	
	【予習】「臨地実習マニュアル」と「臨地実習及び校外実習の実際」を読み、臨地実習の意義を予習する。	30分
	【復習】臨地実習の心構えを明確にし、理解を深める。	30分
第2回	10/7 医療従事者としての心構え 栄養部門の役割、他の職種と役割から、求められる役割を考える。	
	【予習】「臨地実習マニュアル」p2～20を読み、わからない語句を調べる。	30分
	【復習】実習の目的を明確にする。多職種の役割を理解し、院内でのチームについて整理する。	30分
第3回	10/21 1限（10/14 変更） 給食の運営・経営管理	
	【予習】「臨地実習マニュアル」p.76～92を読み、わからない語句を調べる。	30分
	【復習】給食運営・給食経営に必要な語句の意味について理解を深める。	30分
第4回	10/21 管理栄養士とチーム医療・クリニカルパス 臨地実習施設について。多職種協働において管理栄養士に求められる知識や役割を考える。	
	【予習】多職種協働において管理栄養士に求められる知識や役割を考える。	30分
	【復習】各種委員会等の役割を整理する。	30分
第5回	10/28 栄養アセスメント、栄養補給法、ベッドサイド訪問	
	【予習】「臨地実習及び校外実習の実際」を読み、公衆栄養学外実習（臨地実習）の意義を予習する。	30分
	【復習】日本・富山県の公衆栄養活動等を整理する。	30分
第6回	11/4 栄養教育のテクニック。栄養教育の流れを理解し、教育の手法について予習する。	
	【予習】居住地や近隣の公衆栄養拠点を調べる。	30分
	【復習】居住地の公衆栄養活動等を整理する。	30分
第7回	11/11 病態栄養管理のための集団栄養指導の実際について。 どのような媒体が理解しやすいか考えるか。	
	【予習】公衆衛生・公衆栄養活動にはどのようなものがあるのか調べる。	30分
	【復習】臨地実習に備えノートを整理する。	30分
第8回	11/18 栄養指導媒体を用いて 臨地実習課題について。表現力豊かな演出を練習する。臨地実習施設で特に理解を深めたいと思うこと（課題）について	
	【予習】「臨地実習マニュアル」p.23～33を読み、わからない語句を調べる。	30分
	【復習】治療食分類、各種栄養剤の特徴について理解を深める。	30分
第9回	11/25 ケーススタディ	
	【予習】栄養教育の流れを理解し、教育の手法について予習する。	30分
	【復習】問診・栄養指導記録方法について理解を深める。	30分
第10回	12/2 栄養ケアプランの実際。症例検討（SGA・ODA）	
	【予習】どのような媒体が理解しやすいか考えるか予習する。	30分
	【復習】患者や家族の視線で媒体や内容が好ましいか、また倫理的に問題となる言葉がないか再考する。	30分

第11回	12/9 症例検討 (SGA・ODA) 臨地実習施設で特に理解を深めたいと思うこと(課題)について	
	【予習】臨地実習施設の組織、管理栄養士業務を調べる。	30分
	【復習】臨地実習先事前打ち合わせと実習課題を見直して、実習目標を明確にし、課題を事前に調べる。プリントを整理する。	30分
第12回	12/16 床栄養学臨地実習オリエンテーション(ノートの書き方、レポート提出等)	
	【予習】臨地実習施設、組織図、特徴等を調べる。	30分
	【復習】実習に備える。	30分
第13回	1/6 実習に向けて課題検討	
	【予習】表現力豊かな演出を練習する。臨地実習施設で特に理解を深めたいと思うこと(課題)について	30分
	【復習】反省も含め、他グループから学んだことを整理し、レポート提出する。	30分
第14回	1/13 臨地実習課題を調べる	
	【予習】「臨地実習マニュアル」を読み、わからない語句を調べる。	30分
	【復習】テーマに基づき、媒体を作成する。 記録方法を理解し、SOAPでの記録にどのような記載が必要か整理する。	30分
第15回	1/20 公衆栄養学3(臨地実習事前指導)	
	【予習】各テーマについて媒体を作成し、どのような場面での使用か検討しておく	30分
	【復習】各班の発表について気づきをまとめる。また、自らの改善点をまとめる。	30分

授業科目名	臨床心理学特論			科目コード	A311-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 社会生活と健康		担当教員名	和澤 敦子					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	なし		後継科目	臨床栄養学特論					
関連科目	社会福祉特論								
資格等 取得との関連									
授業の概要	<p>まず、臨床心理学の基礎について学ぶ。次に、心の病、カウンセリング理論、心理アセスメント、食行動、栄養カウンセリングの基礎及び応用について学ぶ。更に、ロールプレイの実習を通して、カウンセリング場面を実際に体験する。</p>								
学習目標	<p>現代社会において増加している心理臨床的な援助を必要とする人の心や、具体的な援助法を理解する。また、様々な視点から、栄養カウンセリングを学び、栄養カウンセリングのイメージを深めていくことを目標とする。</p>								
キーワード	臨床心理学、心理アセスメント、カウンセリング、栄養カウンセリング								
テキスト・ 参考書等	テキスト：『栄養カウンセリング論 第2版 栄養科学シリーズNEXT』，小松啓子・大谷貴美子編，講談社，2013								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	栄養カウンセリングなどについて、きちんと理解していること。								
LO-2	栄養カウンセリングのイメージを深め、ロールプレイにおいて適切なカウンセリングが行えること。								
LO-3									
LO-4									
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	50				50				100
LO-1	50								50
LO-2					50				50
LO-3									
LO-4									
LO-5									
備考									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：臨床心理学とは何か？ 栄養教育におけるカウンセリングの位置づけ 【遠隔授業の内容のお知らせ】（担当教員から）	
	【予習】シラバスを見て、授業内容を確認する。 テキスト第1章の 1.1 カウンセリングを取り入れた栄養教育 を読んでおく。	30分
	【復習】オリエンテーションの内容を振り返り、半期間の授業予定を確認する。 テキスト第1章と授業の内容を復習する。	60分
第2回	心の病 4月29日 2限実施	
	【予習】テキスト第5章の 5.1 保健行動 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第5章と授業の内容を復習する。	60分
第3回	栄養教育に必要なカウンセリングスキル 5月6日（水）2限実施	
	【予習】テキスト第2章の 2.1 栄養カウンセリングの基本的態度 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第2章と授業の内容を復習する。	60分
第4回	栄養カウンセリングに必要なカウンセリング理論	
	【予習】テキスト第3章の 3.6 パーソナリティ理論 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第3章と授業の内容を復習する。	60分
第5回	心理アセスメント	
	【予習】テキスト第4章の 4.1 心理アセスメントとは を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第4章と授業の内容を復習する。	60分
第6回	カウンセリングに必要な食行動理論	
	【予習】テキスト第6章の 6.1 食行動に影響を及ぼす要因 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第6章と授業の内容を復習する。	60分
第7回	ライフステージと食行動の特徴	
	【予習】テキスト第7章の 7.4 青年期の食行動 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第7章と授業の内容を復習する。	60分
第8回	栄養カウンセリングの応用	
	【予習】テキスト第8章の 8.1 個別栄養教育における行動療法の応用 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第8章と授業の内容を復習する。	60分
第9回	栄養カウンセリングのための実習プログラム	
	【予習】テキスト第9章の 9.1 基本的事項 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第9章と授業の内容を復習する。	60分
第10回	ロールプレイ（体験-1）と発表	
	【予習】ペアの相手と一緒に、ロールプレイの準備をしておく。	90分
	【復習】ペアの相手と一緒に、授業中に行ったロールプレイの内容について振り返る。	60分

第11回	ロールプレイ(体験-2)と発表	
	【予習】ペアの相手と一緒に、ロールプレイの準備をしておく。	90分
	【復習】ペアの相手と一緒に、授業中に行ったロールプレイの内容について振り返る。	60分
第12回	ロールプレイ(体験-3)と発表	
	【予習】ペアの相手と一緒に、ロールプレイの準備をしておく。	90分
	【復習】ペアの相手と一緒に、授業中に行ったロールプレイの内容について振り返る。	60分
第13回	ロールプレイ(体験-4)と発表	
	【予習】ペアの相手と一緒に、ロールプレイの準備をしておく。	90分
	【復習】ペアの相手と一緒に、授業中に行ったロールプレイの内容について振り返る。	60分
第14回	ロールプレイ(体験-5)と発表	
	【予習】ペアの相手と一緒に、ロールプレイの準備をしておく。	90分
	【復習】ペアの相手と一緒に、授業中に行ったロールプレイの内容について振り返る。	60分
第15回	ロールプレイ(体験-6)と発表	
	【予習】ペアの相手と一緒に、ロールプレイの準備をしておく。	90分
	【復習】ペアの相手と一緒に、授業中に行ったロールプレイの内容について振り返る。	60分

授業科目名	社会福祉特論			科目コード	A311-20				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 社会生活と健康		担当教員名	関 好博					
実務経験	地域福祉の推進団体である社会福祉協議会での勤務で得た知識や経験を活かし、授業に反映させる。								
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目	臨床心理学特論 公衆栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	日本の社会保障制度の全容を理解するための授業です。すべて講義形式で進めます。指定したテキストをもとに、今日の福祉・医療・保健など多岐にわたり、現在の制度や社会情勢などについて学んでいきます。								
学習目標	社会保障制度を構成する社会保険、社会福祉、さらには公的扶助や公衆衛生など広く学び、それぞれの現状と課題までの理解を目指します。また、管理栄養士として十分な知識が求められる保健医療にかかわる諸制度に関する理解を深めます。								
キーワード	生活保護、社会手当、公衆衛生、介護保険、年金、高齢者虐待、障害者総合支援法、権利擁護、医療保険など								
テキスト・ 参考書等	「社会保障入門2021」中央法規								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解】個人や集団に適切に栄養管理や栄養指導を行うための高度な専門知識と理解力を修得している。								
LO-2	【技能】ライフステージと栄養管理の実践、疾病と栄養管理の実践を行うための社会保障に関する技術・実践力を有している。								
LO-3	【思考力・判断力・表現力】課題に対して必要な情報を収集・選択し、科学的視点を持って論理的に判断できる。								
LO-4	【関心・意欲・態度】意欲的に行動でき、真摯な態度を持っている。								
LO-5	【人間性・社会性】豊かな人間性、生命への尊厳や職業に対する倫理観を備え、幅広い教養を有し、栄養の専門職としての使命感と責任感を持っている。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	80								80
LO-2	5								5
LO-3	5								5
LO-4	5								5
LO-5	5								5
備考	管理栄養士として働く上での基礎知識ともなる社会保障制度について学ぶ科目です。社会人としての一般常識でもあるので、積極的に授業に参加してください。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	国民生活と社会保障 社会保障制度の意義について理解する。	
	【予習】国民生活と社会保障 社会保障制度の意義について理解する。	90分
	【復習】社会保障の意義、目的、機能、役割、対象などを説明できる。	90分
第2回	社会保障制度の変遷 日本の社会保障制度の発達について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】社会の変化と社会保障制度の移り変わりの関係を説明できるようにする。	90分
第3回	一億総活躍社会の実現に向けた国の動き、高齢化と平均寿命	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】人口の高齢化、平均寿命の延伸、出生率の低下、核家族化、就業構造の変化、地域構造の変化について説明できるようにする。	90分
第4回	低下する出生率、世帯構造の変化と高齢者世帯の増加、就業構造の変化、地域構造の変化について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】我が国の社会構造の変化について説明できるようにする。	90分
第5回	国民の生活構造の変化、増加する社会保障給付と負担、社会保障制度改革に向けたこれまでの経緯について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】各自で厚生労働省のWebページを閲覧して、今日の授業内容を整理しておく。	90分
第6回	社会保障制度改革の全体像、まち・ひと・しごと創生、地域共生社会について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】厚生労働省のWebページも見ながら授業の振り返りをしておく。	90分
第7回	生活保護、生活困窮者自立支援制度、生活福祉資金、認知症高齢者等の権利擁護を理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】高齢者を取り巻く生活問題ほかについて説明できるようにする。	90分
第8回	高齢者保健福祉、介護保険制度、認知症施策、高齢者の住まいについて理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】新オレンジプランについて説明できるようにする。	90分
第9回	少子化対策、子育て支援策、保育施策、認定こども園、児童に関する手当について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】児童家庭福祉に関する施策を説明できるようにする。	90分
第10回	DV、母子保健施策、ひとり親家庭等への支援施策、育児休業、介護休業、障害者基本法について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】母子父子家庭や育児課程への支援策について説明できる。	90分

第11回	障害者総合支援法、障害保健福祉施策、虐待防止について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】身体障害、知的障害、精神障害に関する施策や障害者虐待の防止について説明できるようにする。	90分
第12回	福祉の行政組織や団体、社会福祉に従事する人々、その他（災害救助、被災者支援）について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】わが国の社会福祉の実施体制や社会福祉事業、社会福祉事業に従事する専門職と福祉人材センターの役割などを説明できるようにする。	90分
第13回	医療需要の変化、増大する国民医療費、病院と診療所、医療従事者の確保と質の向上、医療保険制度の概要、高齢者医療制度について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】医療保険制度に関わることを広く説明できるようにする。	90分
第14回	地域保健サービスの体系化、生活習慣病対策、結核・感染症施策、エイズ施策、臓器・造血幹細胞移植体制、がん対策、難病対策、薬局について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】わが国の保健医療に関する施策が説明できる。	90分
第15回	年金制度、雇用保険制度、労災保険制度について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】年金の概要ならびに課題と制度改革、ならびに雇用保険と労災保険について説明できる。	90分

授業科目名	発達心理学特論			科目コード	A313-13				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 栄養と健康		担当教員名	和澤 敦子					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論		後継科目	なし					
関連科目	社会福祉特論								
資格等 取得との関連									
授業の概要	<p>まず、発達心理学の基礎理論について学ぶ。次に、人の生涯を胎児期～乳児期、幼児期、児童期、青年期、成人期、高齢期に分けて、各段階に生じる心身の変化や発達課題などについて学ぶ。更に、発達障がい、環境（メディア、文化）が発達に及ぼす影響についても学ぶ。</p>								
学習目標	人のさまざまな側面の発達について、理解を深めることを目標とする。								
キーワード	生涯発達、発達段階、発達課題								
テキスト・ 参考書等	テキスト：『手にとるように発達心理学がわかる本』，小野寺敦子著，かんき出版，2019								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	発達障がい、メディアや文化が発達に及ぼす影響について、きちんと理解していること。								
LO-2									
LO-3									
LO-4									
LO-5	人の各発達段階の特徴や発達課題について、きちんと理解していること。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100							100	
LO-1	20							20	
LO-2									
LO-3									
LO-4									
LO-5	80							80	
備考	アクティブラーニング（ディスカッション）を15回目の授業で実施します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：発達心理学とは何か？ 発達の基本理論(前半)	
	【予習】テキスト第1章(前半)の 発達心理学のはじまり を読んでおく。	30分
	【復習】オリエンテーションの内容を振り返り、半期間の授業予定を確認する。 テキスト第1章(前半)と授業の内容を復習する。	60分
第2回	発達の基本理論(後半)	
	【予習】テキスト第1章(後半)を読んで、発達心理学の基本理論にはどのようなものがあるのかを確認しておく。	30分
	【復習】テキスト第1章(後半)と授業の内容を復習する。	60分
第3回	胎児期～乳児期の発達(前半)	
	【予習】テキスト第2章(前半)の 胎児の発達 新生児の発達 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第2章(前半)と授業の内容を復習する。	60分
第4回	胎児期～乳児期の発達(後半)	
	【予習】テキスト第2章(後半)の 乳児の特徴 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第2章(後半)と授業の内容を復習する。	60分
第5回	幼児期の発達(前半)	
	【予習】テキスト第3章(前半)の 手足の発達 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第3章(前半)と授業の内容を復習する。	60分
第6回	幼児期の発達(後半)	
	【予習】テキスト第3章(後半)の 心の理論 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第3章(後半)と授業の内容を復習する。	60分
第7回	児童期の発達(前半)	
	【予習】テキスト第4章(前半)の 児童期とは？ を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第4章(前半)と授業の内容を復習する。	60分
第8回	児童期の発達(後半)	
	【予習】テキスト第4章(後半)の 学習のメカニズム を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第4章(後半)と授業の内容を復習する。	60分
第9回	青年期の発達(前半)	
	【予習】テキスト第5章(前半)の 青年期とは？ を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第5章(前半)と授業の内容を復習する。	60分
第10回	青年期の発達(後半)	
	【予習】テキスト第5章の 青年意識の国民性 を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第5章(後半)を復習する。	60分

第11回	成人期の発達	
	【予習】テキスト第6章の 中年期のアイデンティティ を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第6章と授業の内容を復習する。	60分
第12回	高齢期の発達	
	【予習】テキスト第7章の 高齢期のはじまり を読んでおく。	30分
	【復習】テキスト第7章と授業の内容を復習する。	60分
第13回	発達障がい 1	
	【予習】テキストの付録：『発達のみずき』の 発達障がいとはなんだろう？ を読んでおく。	30分
	【復習】テキストの付録：『発達のみずき』（前半）と授業の内容を復習する。	60分
第14回	発達障がい 2	
	【予習】テキストの付録：『発達のみずき』の 大人の発達障がい を読んでおく。	30分
	【復習】テキストの付録：『発達のみずき』（後半）と授業の内容を復習する。	60分
第15回	テキスト第1～7章のコラム（メディアや文化が発達に及ぼす影響）についてのディスカッション	
	【予習】テキスト第1章～7章のコラムを読んで、感想文を書く。	30分
	【復習】ディスカッションについて振り返る。	60分

授業科目名	情報処理特論			科目コード	A315-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 給食の運営		担当教員名	松村 健太 濱崎 景 土田 暁子					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	短大卒業程度の情報処理の知識		後継科目						
関連科目	保健衛生学 、 給食管理特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	医療統計、疫学調査、介入研究の実際などについて学ぶ。Excelでは様々なデータ処理が可能であるが、ここでは特にExcelの統計処理機能に重点をおいて学ぶ。各種統計処理に準備された関数を使って、どのように検定が行えるかをみる。仮説、帰無仮説、対立仮説、有意率、棄却といった基本的な概念からはじめ、各種の検定を実例を通してみることにより、栄養・食品の安全性研究等への理解を深める。								
学習目標	医療統計、疫学調査、介入研究について概説ができること。 仮定仮説、有意率などの概念を理解し、栄養・食品の安全性関係の研究の理解を深めること。 正規分布、t検定、F検定にまつわるExcel関数とその使用方法を理解し、ExcelマクロとVisual Basicの大枠を把握すること。								
キーワード	情報処理、確率統計、疫学調査、介入研究								
テキスト・ 参考書等	はじめて学ぶやさしい疫学 - 疫学への招待(日本疫学会監修) - 南江堂 -								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	授業で扱った内容を網羅的に理解し、正しく説明できる。								
LO-2	(1)パラメトリック統計とノンパラメトリック統計を体系的に説明できる。(2)検定とは何かを説明できる。(3)t検定、分散分析、パラメトリック多重比較の経験を持つ (4)2群の比較、3群以上の比較のノンパラメトリックのアナロジーができる。(5)								
LO-3									
LO-4	エビデンスに基づく栄養を考える際に必要となる統計について、全般的な見通しがきき、将来にわたり守備範囲を広げていくことができること。								
LO-5									
評価方法 / LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			40			60			100
LO-1			30						30
LO-2						60			60
LO-3									
LO-4			10						10
LO-5									
備考	レポート(40%程度)、授業で指定した提出物(60%程度)とし、総合評価する。 授業時間内に指定した課題が終わらなかった場合は、次の開始時まで提出すること。宿題も同様である。ノートPCセッティングは、通常の授業時間以外にも時間を決め実施するので注意すること。なお、進度により内容を変更することがある。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	医療統計、疫学調査、介入研究（浜崎） 実際の栄養系の医療統計、疫学調査、介入研究などがどのように行われているか、またそのデータの読み解き方、解釈方法について概説する。	
	【予習】シラバスを読み、授業内容について把握すること	20分
	【復習】配布された資料および自分のノートを読んで、理解しておくこと	40分
第2回	国民の健康水準（浜崎） 政府が公開している、平均寿命、健康寿命、各疾患の有病率、罹患率、死亡率などについて概説する。	
	【予習】もし興味があれば、厚生労働省の「平成30年我が国の人口動態」を読んでおくこと（オンライン入手可）	20分
	【復習】配布された資料および自分のノートを読んで、理解しておくこと	40分
第3回	食品の安全性を評価するための研究理解 1（土田） 内閣府食品安全委員会のリスク評価・ファクトシートの見方	
	【予習】前回までの授業を見返すこと、インターネット接続環境を用意すること。	20分
	【復習】内閣府食品安全委員会が食品中の物質についてリスク評価を行なっていること、ファクトシート（科学的知見に基づく概要書）を作成していることを理解し、それぞれの内容を理解する。	40分
第4回	食品の安全性を評価するための研究理解 2（土田） 内閣府食品安全委員会のリスク評価の科学的根拠	
	【予習】前回の内容を復習し、十分理解しておくこと。インターネット接続環境を用意すること。	20分
	【復習】内閣府食品安全委員会のリスク評価「魚介類等に含まれるメチル水銀に関する食品健康影響評価について」の提言について理解する。また、どのような指標（＝科学的根拠）を用いて評価に至ったかを理解する。	40分
第5回	記述統計学と推測統計学（松村） 変数の尺度（比例、間隔、順序、名義）、実験計画と要因配置、エビデンスレベル、バイアス	
	【予習】各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと	30分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	20分
第6回	代表値、基本統計量（分散、標準偏差、変動係数）、正規分布、確率密度関数、累積分布関数、歪度、尖度、など 散布図、単純集計、クロス集計（松村）	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	20分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	60分
第7回	母集団と標本（松村） 無作為抽出、大数の法則、中心極限定理、スチューデントのt分布、二項分布、信頼区間	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	30分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	20分
第8回	仮説検定（松村） 有意、p値、第1種と2種の誤り カイ二乗検定 比率の検定、適合度の検定	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	30分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること	40分
第9回	相関係数、外れ値、相関係数の差の検定、回帰分析、単回帰、重回帰（松村）	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	20分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	60分
第10回	対応のない2群のデータの検定（松村） （パラメトリック）対応のないt検定、F検定（2群の等分散の検定）、ウェルチの検定、 （ノンパラメトリック）マンホイットニ検定	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	20分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	60分

第11回	対応のある2群の検定(松村) (パラメトリック)対応のあるt検定、 (ノンパラメトリック)、ウィルコクソンの符号付順位和検定	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	20分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	60分
第12回	対応のない独立多群の検定(松村) (パラメトリック)一元配置分散分析、多重比較法(ダネット法、テューキー法) (ノンパラメトリック) クラスカルワリス検定、多重比較法	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	20分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	60分
第13回	関連多群の検定(松村) (パラメトリック)繰り返しのない二元配置分散分析、繰り返しのある二元配置分散分析 (ノンパラメトリック)フリードマン検定、多重比較法	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	20分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	60分
第14回	プログラミングによる栄養計算(1) 変数定義、加減乗除、セル参照、制御構造、ブレイクポイント設定、デバッグ(松村)	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	20分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。 全体を通して未提出の課題、レポート等がある場合は、早めに提出すること。	60分
第15回	プログラミングによる栄養計算(2) プログラムからのワークシート関数の参照方法、日本食品標準成分表などのデータベース参照方法(松村)	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	20分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。 全体を通して未提出の課題、レポート等がある場合は、早めに提出すること。	60分

授業科目名	経営管理特論			科目コード	A315-20				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 給食の運営		担当教員名	篠田 隆行					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	高等学校卒業程度の現代社会、政治・経済の基礎		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連									
授業の概要	本科目では、企業人として最低限必要な経営に関する知識の習得、ならびに企業活動を理解するための視座の確立を目標とする。まず組織の仕組みを学び、卒業後に多くの学生が就職する「企業」ではどのような活動が行われているかを中心に学習する。								
学習目標	経営学は組織を対象とする学問である。経営学の全体を理解するとともに、実際の経営の内容や経営課題を認識できるようになること。								
キーワード	企業論、組織論、経営戦略論、意思決定論、財務管理論								
テキスト・ 参考書等	テキスト：北中英明 『プレステップ 経営学』 弘文堂								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	経営学の基礎用語と基礎理論を理解し、試験で正しく答えることができる								
LO-2	講義と自学習で理解した内容を、Webコメントに反映できる								
LO-3	経営を取り巻く諸問題を発見し、基礎理論から分析した結果をWebコメントに反映できる								
LO-4	経営学や企業活動に関心を持ち、問題点や事例の情報を収集し、Webコメントに反映できる								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	50		50						100
LO-1	50								50
LO-2			30						30
LO-3			10						10
LO-4			10						10
LO-5									
備考									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	「オリエンテーション」： 授業方針の説明 シラバス、ルーブリックを把握して成績評価方法を理解する 本科目の概要と基本用語を理解する	
	【予習】シラバスを読み授業内容を把握	30分
	【復習】授業の全体像を確認する	60分
第2回	経営学とは何か 誰が、なぜ、どう学ぶ？	
	【予習】テキストを6ページから15ページまで読み、不明な点を把握する	30分
	【復習】経営学の特徴と、なぜ経営学を学ぶ必要があるかについて再確認する	60分
第3回	企業の土台と骨組みをつくるもの 【組織論】	
	【予習】テキストを16ページから25ページまで読み、不明な点を把握する	30分
	【復習】組織論について再確認する	60分
第4回	生身の人間はメンテナンスが必要 【人的資源管理】	
	【予習】テキスト26ページから35ページまで読み、不明な点を把握する	30分
	【復習】人的資源管理について再確認する	60分
第5回	会社の羅針盤兼未来予想図 【経営戦略論】	
	【予習】テキスト36ページから45ページまで読み、不明な点を把握する	30分
	【復習】経営戦略について再確認する	60分
第6回	売る製品がなければ始まらない 【生産管理論】	
	【予習】テキスト46ページから55ページまで読み、不明な点を確認する	30分
	【復習】生産管理について再確認する	60分
第7回	マーケットにミラクルを起こす 【マーケティング論】	
	【予習】テキスト56から67ページまで読み、不明な点を把握する	30分
	【復習】課題参考資料	60分
第8回	最後にものをいうのはやっぱり人間 【営業管理】	
	【予習】テキスト68ページから77ページまで読み、不明な点を把握する	30分
	【復習】課題参考資料	60分
第9回	ビジネスパーソンの必須スキル 【意思決定論】	
	【予習】テキスト78ページから87ページまで読み、不明な点を把握する	30分
	【復習】意思決定について再確認する	60分
第10回	お金の管理全般を引き受けます 【会計論】	
	【予習】テキスト88ページから97ページまで読み、不明な点を把握する	30分
	【復習】会計について再確認する	60分

第11回	会社の発展に欠かせない資金調達と投資判断 【財務管理論】 企業における戦略と、経営戦略策定のための基本的ツール	
	【予習】テキストを98ページから107ページまで読み、不明な点を把握する	30分
	【復習】財務管理について再確認する	60分
第12回	ますますつながる世界の中で 【サプライチェーン・マネジメント】	
	【予習】テキスト108ページから117ページまで読み、不明な点を把握する。	30分
	【復習】サプライチェーンについて再確認する	60分
第13回	情報を制するものがビジネスを制す 【経営情報論】	
	【予習】テキスト118ページから127ページまで読み、不明な点を把握する	30分
	【復習】経営情報について再確認する	60分
第14回	人生100年時代のセルフプロデュース 【個人の在り方】	
	【予習】テキストを128ページから138ページまで読み、不明な点を確認する	30分
	【復習】個人の在り方について再確認する	60分
第15回	グローバル時代にふさわしい企業とは 【企業の在り方】	
	【予習】テキスト139ページから最後まで読み、不明な点を把握する	30分
	【復習】定期試験に向けて、これまでの授業内容を全て振り返り、重要ポイントを説明できるように準備する	60分

授業科目名	外国語文献講読			科目コード	A317-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 文献講読		担当教員名	望月 健一					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	なし。		後継科目	外国語文献講読 特別研究(1年生)					
関連科目	なし。								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	食物栄養学の英語のニュース、エッセイ、論文の抄録 (abstract) を精読し、実践的な英文読解力の向上を図る。また、自分の研究分野に関する英語の論文を自分で探す力を身につける。								
学習目標	食物や栄養学の分野の英語の語彙・表現の知識を身につけるとともに、実践的な英文読解力の向上を図る。								
キーワード	食物や栄養学の分野の英語の語彙、表現、専門用語、論文								
テキスト・ 参考書等	プリント使用。以下の著書、教科書、論文で、いくつか重要な箇所を選び、精読する。 ・近藤進, Gerald R. Gordon, 吉岡みのり 『世界に見る医療と看護 [新訂版]』 Caregiver, 朝日出版社 2015								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解】食物や栄養学の分野で使われる英語の語彙・専門用語を習得している。								
LO-2	【技能】食物や栄養学の分野の英文の内容を理解できる。								
LO-3	【思考力・判断力・表現力】食物や栄養学の分野の英文を批判的に読み、自分の意見を持つことができる。								
LO-4	【関心・意欲・態度】自分の研究分野に関する最新の研究に関心を持ち、英語の論文を自分で探すことができる。								
LO-5	【人間性・社会性】食物や栄養学の分野のトピックで、コミュニケーションをはかる意欲と能力がある。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	40	50	10					100	
LO-1	15	10						25	
LO-2	15	10						25	
LO-3	10	10						20	
LO-4		10	5					15	
LO-5		10	5					15	
備考	毎回の小テスト (50%)、最終試験 (40%)、自分の研究分野の英語参考文献リスト (10%) で評価する。 * 試験については、採点后答案を返却し、解説を行う。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	授業オリエンテーション、英語で自己紹介 Natural vs. Added (天然の糖分 対 添加された糖分)	
	【予習】なし。	0分
	【復習】自分の趣味、好きな食べ物、研究テーマ、キーワード等について、英語でどのように表現するか辞書等で確認する。	30分
第2回	Nutraceutical Effects of Fucoxanthin for Obesity and Diabetes Therapy: A Review' - Abstract (「肥満と糖尿病におけるフコキサンチンの機能性食品の効果：レビュー」抄録)(1)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分
第3回	Nutraceutical Effects of Fucoxanthin for Obesity and Diabetes Therapy: A Review' - Abstract (「肥満と糖尿病におけるフコキサンチンの機能性食品の効果：レビュー」抄録) 第3回授業に参加する	
	【予習】パスワード: EngLit1 上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分
第4回	Nutraceutical Effects of Fucoxanthin for Obesity and Diabetes Therapy: A Review' - Abstract (「肥満と糖尿病におけるフコキサンチンの機能性食品の効果：レビュー」)(3)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分
第5回	Nutraceutical Effects of Fucoxanthin for Obesity and Diabetes Therapy: A Review' - Abstract (「肥満と糖尿病におけるフコキサンチンの機能性食品の効果：レビュー」)(4)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分
第6回	Polyphenol-rich beverages promote a sustainable and renewable generation of energy and prevent neurotoxicity' - Abstract (「ポリフェノールを多く含む飲料は、持続・再生可能なエネルギーの生成を促進し、神経毒を予防する」抄録)(1)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分
第7回	Polyphenol-rich beverages promote a sustainable and renewable generation of energy and prevent neurotoxicity' - Abstract (「ポリフェノールを多く含む飲料は、持続・再生可能なエネルギーの生成を促進し、神経毒を予防する」抄録)(2)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分
第8回	Polyphenol-rich beverages promote a sustainable and renewable generation of energy and prevent neurotoxicity' - Abstract (「ポリフェノールを多く含む飲料は、持続・再生可能なエネルギーの生成を促進し、神経毒を予防する」)(3)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分
第9回	More than Half of US Youth Consume Seafood and Most Have Blood Mercury Concentrations below the EPA Reference Level 2009-2012' - Abstract (「2009～2012年(の国民健康栄養調査によれば)、米国の若者の半数以上がシーフードを消費したが、大多数の者の血中水銀濃度は環境保護局の参照レベルを下回っていた」抄録)(1)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分
第10回	More than Half of US Youth Consume Seafood and Most Have Blood Mercury Concentrations below the EPA Reference Level 2009-2012' - Abstract (「2009～2012年(の国民健康栄養調査によれば)、米国の若者の半数以上がシーフードを消費したが、大多数の者の血中水銀濃度は環境保護局の参照レベルを下回っていた」抄録)(2)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。また、最終試験に備えて、第8～15回の授業で読んだすべての論文の抄録の復習を行う。	120分

第11回	More than Half of US Youth Consume Seafood and Most Have Blood Mercury Concentrations below the EPA Reference Level 2009-2012' - Abstract (「2009～2012年(の国民健康栄養調査によれば)、米国の若者の半数以上がシーフードを消費したが、大多数の者の血中水銀濃度は環境保護局の参照レベルを下回っていた」)(3)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。また、最終試験に備えて、第8～15回の授業で読んだすべての論文の抄録の復習を行う。	120分
第12回	Increased Whole Grain Consumption Does Not Affect Blood Biochemistry, Body Composition, or Gut Microbiology in Healthy, Low-Habitual Whole Grain Consumers'-Abstract (「全粒穀物の消費量を増やすことは、健康で習慣的に少量の全粒穀物を消費する人達の血液の生化学、体組織、あるいは腸内の微生物に影響を与えない」抄録)(1)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分
第13回	Increased Whole Grain Consumption Does Not Affect Blood Biochemistry, Body Composition, or Gut Microbiology in Healthy, Low-Habitual Whole Grain Consumers'-Abstract (「全粒穀物の消費量を増やすことは、健康で習慣的に少量の全粒穀物を消費する人達の血液の生化学、体組織、あるいは腸内の微生物に影響を与えない」抄録)(2)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分
第14回	Increased Whole Grain Consumption Does Not Affect Blood Biochemistry, Body Composition, or Gut Microbiology in Healthy, Low-Habitual Whole Grain Consumers'-Abstract (「全粒穀物の消費量を増やすことは、健康で習慣的に少量の全粒穀物を消費する人達の血液の生化学、体組織、あるいは腸内の微生物に影響を与えない」)(3)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分
第15回	Increased Whole Grain Consumption Does Not Affect Blood Biochemistry, Body Composition, or Gut Microbiology in Healthy, Low-Habitual Whole Grain Consumers'-Abstract (「全粒穀物の消費量を増やすことは、健康で習慣的に少量の全粒穀物を消費する人達の血液の生化学、体組織、あるいは腸内の微生物に影響を与えない」)(4)	
	【予習】上記論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。	60分
	【復習】予習で意味のわからなかった単語や文章、授業で受けた説明などを整理し、理解する。	30分

授業科目名	外国語文献講読			科目コード	A317-12				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 文献講読		担当教員名	田淵 英一					
実務経験									
開講時期	1年後期		授業の方法	演習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	外国語文献講読I		後継科目	栄養学特論III、臨床栄養学特論I、特別研究					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	食物栄養学分野に関連する英語論文抄録(Abstract)の輪読を行う。 輪読では、論文を英語で読み、事前に予習してきた和訳を読みます。 論文は専門用語が多いため、英単語を適切な日本語の専門用語に修正します。また、発音を適宜修正します。 この操作を繰り返すことにより、英文読解力さらには英会話力を向上させます。								
学習目標	実践的および専門的な英文読解力を向上させる。合わせて、英会話力の向上も図る。 研究関連分野の国際情報を知るとともに最新の情報を身につける。								
キーワード	English, Literature, Paper, Abstract, Comprehension								
テキスト・ 参考書等	各自の特別研究テーマに関連した英文論文の抄録をコピーして持参すること。論文は、Journal of NutritionやNutrition Reviewsなどの栄養学の専門誌（過去5年以内）からコピーし、担当学生は事前に和訳しておくこと。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	英文論文を理解して和訳できる。								
LO-2	英文論文の内容を正確に把握できる。								
LO-3									
LO-4									
LO-5	英文読解力の向上や全国・世界規模での事象に興味・関心を持てる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100							100	
LO-1	40							40	
LO-2	10							10	
LO-3	30							30	
LO-4	10							10	
LO-5	10							10	
備考	授業では、ノート型パソコン必携。 試験は英語論文の和訳（辞書持込可）とスピーチで判定します。 採点した答案用紙を、成績入力後に返却している。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	一般雑誌・新聞の輪読 1) 授業の進め方を説明した後、2週目以降の担当箇所を決定します 2) 担当教官が最初の部分の和訳を行います	
	【予習】英字新聞やテレビのバイリンガルbilingual(副音声)等を日頃から見聞して英語のヒアリングに慣れておいてください。	1000分
	【復習】次週以降の担当する英文の和訳	120分
第2回	一般雑誌・新聞の輪読 ファイルに保存した英文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文の和訳	120分
	【復習】担当する英文の和訳	30分
第3回	一般雑誌・新聞の輪読 ファイルに保存した英文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文の和訳	120分
	【復習】担当する英文の和訳	30分
第4回	一般雑誌・新聞の輪読 ファイルに保存した英文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文の和訳	120分
	【復習】担当する英文の和訳	30分
第5回	一般雑誌・新聞の輪読 ファイルに保存した英文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文の和訳	100分
	【復習】担当する英文の和訳	20分
第6回	1) 自己紹介を英語でしましょう。 2) 英語論文の検索方法と該当する論文の取得方法を教えます。 3) 英文論文の抄録を資料として渡します。担当教官が英語で読んで和訳します。	
	【予習】英字新聞やテレビのバイリンガルbilingual(副音声)等を日頃から見聞して英語のヒアリングに慣れておいてください。	100分
	【復習】次週以降の担当する英文抄録の和訳	20分
第7回	英文論文抄録の輪読 ファイルに保存した論文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文抄録の和訳	120分
	【復習】担当する英文抄録の和訳	30分
第8回	英文論文抄録の輪読 ファイルに保存した論文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文抄録の和訳	120分
	【復習】担当する英文抄録の和訳	30分
第9回	英文論文抄録の輪読 ファイルに保存した論文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文抄録の和訳	120分
	【復習】担当する英文抄録の和訳	30分
第10回	英文論文抄録の輪読 ファイルに保存した論文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文抄録の和訳	120分
	【復習】担当する英文抄録の和訳	30分

第11回	英文論文抄録の輪読 ファイルに保存した論文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文抄録の和訳	120分
	【復習】担当する英文抄録の和訳	30分
第12回	英文論文抄録の輪読 ファイルに保存した論文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文抄録の和訳	120分
	【復習】担当する英文抄録の和訳	30分
第13回	英文論文抄録の輪読 ファイルに保存した論文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文抄録の和訳	120分
	【復習】担当する英文抄録の和訳	30分
第14回	英文論文抄録の輪読 ファイルに保存した論文と和訳をUSBメモリーを利用してクラスメートに配布してください。	
	【予習】担当する英文抄録の和訳	120分
	【復習】担当する英文抄録の和訳	30分
第15回	英文論文抄録の輪読 慣れてきたら、論文の本文 (Text) の輪読でもよい。	
	【予習】担当する英文抄録の和訳	60分
	【復習】担当する英文抄録の和訳 試験勉強	120分

授業科目名	特別研究 (1 年次)			科目コード	A318-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究		担当教員名	田淵 英一					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	6単位					
前提科目(知識)	外国語文献購読I・II		後継科目	特別研究(2年次)					
関連科目	外国語文献購読I・II								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	教員のあらかじめ示すテーマ、或いは、独自の栄養に関するテーマを選び、教員の支援のもと、各自でテーマに関する英文を含む論文を読み、研究計画をたて実験・調査を行い、論文をまとめ、発表を行う。学士取得の大勢を左右する科目となる。								
学習目標	研究の意味を理解し、知識を整理統合し、問題を解決する能力を養う。(新しい知見が結果として得られなくても良いが、雑誌投稿レベルの内容であること。)								
キーワード	発芽玄米、認知症、アレルギー、治療								
テキスト・ 参考書等	インターネットのジャーナルサイトからダウンロードしたり、富山大学附属図書館で学外文献請求等をして自分の研究に関連する論文を取得してください。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究関連分野の全国的 and/or 世界的知識を有している。								
LO-2	特別研究論文を作成することができる。								
LO-3	研究を遂行する上で必要な一連の方法を知り、それらを実行することができる。								
LO-4	積極的に研究に参加し、問題を提起して解決する方法を自ら模索できる。								
LO-5	研究グループでの役割分担やチームワークが円滑にできる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			50						50
LO-2			20						20
LO-3			10						10
LO-4			10						10
LO-5			10						10
備考	特別研究に対する姿勢、積極性、貢献度、論文完成度などで総合的に評価。研究指導を中心に指導学生とコンタクトしている。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研究概要の説明、研究全般の解説、輪読会の説明	
	【予習】担当する研究について、日頃から興味を持って接してください。	300分
	【復習】自分が担当する研究概要を理解しておくこと。 研究とは何かを説明できるようにしておくこと。 輪読会で担当する論文を検索して和訳しておくこと。	60分
第2回	輪読会	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第3回	輪読会	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第4回	輪読会	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第5回	輪読会および研究計画の立案	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第6回	輪読会および研究計画の立案・研究の遂行	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第7回	輪読会および研究の遂行	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第8回	輪読会および研究の遂行	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第9回	輪読会および研究の遂行	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第10回	輪読会および研究の遂行	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分

第11回	輪読会および研究の遂行	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第12回	輪読会および研究の遂行	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第13回	輪読会および研究の遂行	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第14回	輪読会および研究の遂行	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第15回	輪読会および研究の遂行	
	【予習】論文の検索・収集	60分
	【復習】他の学生が調べた論文の内容の確認	30分
第16回	研究打合せ・研究計画のチェック	
	【予習】担当する研究について、課題・問題点の提起、進行状況等を一人ずつ発表してください。	120分
	【復習】他の学生の研究進行状況の把握	60分
第17回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第18回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第19回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第20回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分

第21回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第22回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第23回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第24回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第25回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第26回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第27回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第28回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第29回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分
第30回	研究の遂行・データ整理	
	【予習】研究遂行に必要な準備など	30分
	【復習】研究に関する資料収集、データチェックなど	60分

授業科目名	特別研究 (1年次)			科目コード	A318-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究		担当教員名	竹内 弘幸					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	6単位					
前提科目(知識)	食品学特論、食品衛生学特論、外国語文献購読I・II		後継科目	後継科目：特別研究 (2年次)					
関連科目	食品および栄養学系科目								
資格等 取得との関連	学士 (栄養士)								
授業の概要	提示した研究テーマについて、調査または実験を行い、学位授与機構提出用の論文としてレポートをまとめる。また、研究成果については、学会にて発表を行う。								
学習目標	食品および栄養学な観点から、提示されたテーマについて深く調査・研究を行っていくことで、高い調査能力、論理的な思考力、レポート作成能力、プレゼンテーション能力を身に付ける。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	特になし								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマに関連した深い知識を身に付けている。								
LO-2	調査や実験の手法や統計解析法など、研究に必要な研究手法を身に付けている。								
LO-3	設定された課題に対して必要となる情報は何か分かり、またその収集方法を知っている。課題解決のためのプロセス (研究方法) を考え出すことができる。得られた結果から、論理的に明解な結論を導き出すことができる。								
LO-4	研究内容について高い関心を持ち、課題解決に向けて意欲的に取り組んでいる。								
LO-5	研究内容について、パワーポイントを用いて科学的で、わかりやすく説明することができる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4			20						20
LO-5			20						20
備考	レポートは、コメントや添削を行なうなどのフィードバックを繰り返し行い、最終的に完成させる。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	概要説明とテーマ説明	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第2回	テーマに関する基本事項	
	【予習】 テーマについての基本事項についてまとめる	120分
	【復習】	0分
第3回	テーマに関する基本事項について発表する	
	【予習】 基本事項について発表できるようにまとめてくる	120分
	【復習】	0分
第4回	先行研究について	
	【予習】 先行研究について自分なりに調査をしてくる	120分
	【復習】	0分
第5回	先行研究から導き出される仮説案作成	
	【予習】 自分なりに仮説案を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第6回	仮説の絞り込みと検証	
	【予習】 先行研究などをもとに仮説の絞り込みを行ってくる	120分
	【復習】	0分
第7回	実験計画の作成	
	【予習】 先行研究を参考にしながら実験計画案を作成する	120分
	【復習】	0分
第8回	実験計画の修正	
	【予習】 仮説、先行研究、実験環境など現実的な視点から実験計画を修正してくる	120分
	【復習】	0分
第9回	実験計画の作成 (最終案)	
	【予習】 さらに検討を重ねて最終的な計画案を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第10回	調査・研究の準備	
	【予習】 実験に必要な項目をリストアップ	120分
	【復習】	0分

第11回	調査・研究の準備	
	【予習】具体的な調査・研究の準備を考える	120分
	【復習】	0分
第12回	調査・研究の準備	
	【予習】最終的な準備、漏れなどがないかよく確認する	120分
	【復習】	0分
第13回	調査・研究の実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく。	120分
第14回	調査・研究の実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第15回	調査・研究の実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第16回	調査・研究の実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第17回	調査・研究の実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第18回	調査・研究の実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第19回	調査・研究の実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第20回	調査・研究の実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分

第21回	調査・研究の実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第22回	データ集計方法について	
	【予習】	0分
	【復習】集計方法に従いデータを集計する	120分
第23回	追加のデータ集計を実施	
	【予習】	0分
	【復習】データ集計結果の確認を行う	120分
第24回	統計方法について	
	【予習】	0分
	【復習】統計手法について理解を深める	120分
第25回	統計解析の実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した統計解析方法の確認と理解	120分
第26回	研究結果のまとめ	
	【予習】データ集計や統計解析から得られた結果をまとめる	120分
	【復習】	0分
第27回	研究結果の考察	
	【予習】まとめた研究結果から考えられること、仮設から導きられる研究の結論について考えてくる	120分
	【復習】	0分
第28回	考察の検証	
	【予習】先行研究を調査することで、結論の妥当性について確かめる	120分
	【復習】	0分
第29回	研究結果から得られる結論	
	【予習】	0分
	【復習】研究内容の要旨を作成	120分
第30回	学会発表の準備と申込	
	【予習】学会発表申し込みに必要な事項を理解しておく	120分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究（1年次）			科目コード	A318-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究		担当教員名	大森 聡					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	6単位					
前提科目(知識)			後継科目	特別研究（2年次）					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士（栄養士）								
授業の概要	研究テーマに関して、調査・研究を行い、特別研究論文を作成し、成果発表を行う。 研究成果の発表については学会にて行う。								
学習目標	調査・研究に結果をまとめ、結論を導き、それが卒後の業務にどのように繋がっていくのかを理解する。 それらに伴う、レポート作成およびプレゼンテーション能力を養う。								
キーワード	研究 論文 プレゼンテーション								
テキスト・ 参考書等	授業の中で随時配布								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2									
LO-3									
LO-4	研究結果から導き出された問題について、自ら解決する方法を考えることができる。								
LO-5									
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1									
LO-2									
LO-3									
LO-4			100						100
LO-5									
備考									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研究テーマの説明	
	【予習】	0分
	【復習】 研究テーマについて検討する	90分
第2回	研究テーマの検討	
	【予習】 先行研究について調べる	0分
	【復習】	90分
第3回	研究テーマに関する先行研究の発表	
	【予習】	0分
	【復習】 研究テーマに関連する論文をさがす	90分
第4回	研究テーマの決定	
	【予習】	0分
	【復習】 研究テーマに関連する論文をよむ	90分
第5回	実験方法に関する検討	
	【予習】	0分
	【復習】 研究テーマに関連する論文から最適な実験方法をさがす	90分
第6回	実験方法に関する検討	
	【予習】	0分
	【復習】 実験計画の立案	90分
第7回	実験計画の立案	
	【予習】	0分
	【復習】 実験計画の検討	90分
第8回	実験計画の立案	
	【予習】	0分
	【復習】 実験計画の検討	90分
第9回	予備実験	
	【予習】	0分
	【復習】 予備実験の結果をまとめる	90分
第10回	予備実験	
	【予習】	0分
	【復習】 予備実験の結果をまとめる	90分

第11回	予備実験	
	【予習】	0分
	【復習】予備実験の結果をまとめる	90分
第12回	予備実験	
	【予習】	0分
	【復習】予備実験の結果をまとめる	90分
第13回	予備実験の結果から実験計画を修正する	
	【予習】	0分
	【復習】実験計画を再考する	90分
第14回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第15回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第16回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第17回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第18回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第19回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第20回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分

第21回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第22回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第23回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第24回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第25回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第26回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第27回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第28回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第29回	本実験	
	【予習】	0分
	【復習】本実験の結果をまとめる	90分
第30回	研究結果のまとめ	
	【予習】	0分
	【復習】研究結果の総まとめ、学会発表のスライド作成	90分

授業科目名	特別研究（1年次）			科目コード	A318-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究		担当教員名	樋口 康彦					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	6単位					
前提科目(知識)			後継科目	特別研究(2年次)					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	教員の支援のもと、心理的な側面が食行動に与える影響について研究する。								
学習目標	論文を読みこなせるようになり、簡単な調査ができ、問題を解決する思考力を養う。								
キーワード	健康意識、食行動								
テキスト・ 参考書等	テキストや参考書は特にありません。インターネットから論文をダウンロードしたり、国立国会図書館から自分の研究に関連する論文を取り寄せてください。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究関連分野の全国的、世界的知識を有している。								
LO-2	特別研究論文を作成することができる。								
LO-3	研究を遂行する上で必要な一連の方法を知り、それらを実行することができる。								
LO-4	研究グループでの役割分担やチームワークが円滑にできる。								
LO-5	積極的に研究に参加し、問題を提起して解決する方法を自ら模索できる。								
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			50						50
LO-2			20						20
LO-3			10						10
LO-4			10						10
LO-5			10						10
備考	レポートは採点后、コメントをつけて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研究概要を説明する。	
	【予習】事前に配った研究テーマを読んでおく。	60分
	【復習】研究概要を理解する。	60分
第2回	研究に必要な論文等の資料に関する検索方法を学ぶ。	
	【予習】インターネットでの検索方法について調べておく。	60分
	【復習】検索サイト、検索方法、検索サイトへの登録方法についてまとめておく。	60分
第3回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第4回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第5回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第6回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第7回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第8回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第9回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第10回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分

第11回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第12回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第13回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第14回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第15回	関連文献を購読する。	
	【予習】テーマに関連していると思われる論文などを集めた上で、コピーして持ってくる。	60分
	【復習】授業で取り上げた資料を再読して理解する。	60分
第16回	質問事項を精選し、調査書を作成する。	
	【予習】調査書の作成方法について調べておく。	60分
	【復習】調査書のできた箇所までを再読して、間違いがないか確認する。	60分
第17回	質問事項を精選し、調査書を作成する。	
	【予習】調査書の作成方法について調べておく。	60分
	【復習】調査書のできた箇所までを再読して、間違いがないか確認する。	60分
第18回	質問事項を精選し、調査書を作成する。	
	【予習】調査書の作成方法について調べておく。	60分
	【復習】調査書のできた箇所までを再読して、間違いがないか確認する。	60分
第19回	質問事項を精選し、調査書を作成する。	
	【予習】調査書の作成方法について調べておく。	60分
	【復習】調査書のできた箇所までを再読して、間違いがないか確認する。	60分
第20回	質問事項を精選し、調査書を作成する。	
	【予習】調査書の作成方法について調べておく。	60分
	【復習】調査書のできた箇所までを再読して、間違いがないか確認する。	60分

第21回	質問事項を精選し、調査書を作成する。	
	【予習】調査書の作成方法について調べておく。	60分
	【復習】調査書のできた箇所までを再読して、間違いがないか確認する。	60分
第22回	質問事項を精選し、調査書を作成する。	
	【予習】調査書の作成方法について調べておく。	60分
	【復習】調査書のできた箇所までを再読して、間違いがないか確認する。	60分
第23回	調査書を完成させ、印刷、製本し、調査を実施する。	
	【予習】調査書に間違いがないか最後の確認をする。	60分
	【復習】製本した調査書に間違いがないか、再度確認する。	60分
第24回	コンピュータに集めたデータを入力する。	
	【予習】調査書に、被験者の側で記入ミスがないかどうか確認する。	60分
	【復習】入力したデータに誤りがないか確認する。	60分
第25回	コンピュータに集めたデータを入力する。	
	【予習】調査書に、被験者の側で記入ミスがないかどうか確認する。	60分
	【復習】入力したデータに誤りがないか確認する。	60分
第26回	データを分析する。	
	【予習】データ分析の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】分析に誤りがないか確認する。	60分
第27回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第28回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第29回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第30回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分

授業科目名	特別研究 (1年次)				科目コード	A318-10			
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究			担当教員名	高木 尚紘				
実務経験									
開講時期	1年通年			授業の方法	演習				
必修・選択	必修			単位数	6単位				
前提科目(知識)	栄養指導および栄養教育に関する基礎知識			後継科目					
関連科目	栄養指導論および栄養教育論								
資格等 取得との関連	学士 (栄養学)								
授業の概要	提示した研究テーマについて、調査を行い、学位授与機構提出用の論文としてレポートをまとめる。また、研究結果を学会にて発表を行う								
学習目標	教員指導のもと、研究計画を立案し、調査を行い、結果をまとめながら考察を行う。論文作成に必要なプロセスを理解し実行できるようになることが目標である。								
キーワード									
テキスト・ 参考書等									
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2									
LO-3									
LO-4	調査結果をレポートにまとめ、学位授与機構に提出できること。学会で発表する。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			80		20				100
LO-1									
LO-2									
LO-3									
LO-4			80		20				100
LO-5									
備考	研究をまとめる過程で、コメントや添削を行い完成をめざす								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	特別研究の概要を解説する。研究テーマに関連する内容の情報を提示する。情報検索の方法を伝える。	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第2回	研究テーマに関連する先行研究を検索し、その内容を確認する	
	【予習】 研究テーマに関連する先行研究を検索し、情報を収集しておく	120分
	【復習】	0分
第3回	研究テーマに関連する先行研究の論文を読み内容を理解する	
	【予習】 関連する論文を集めコピーをとっておく。	120分
	【復習】	0分
第4回	研究テーマに関連する先行研究の論文を読み内容を理解する	
	【予習】 関連する論文を集めコピーをとっておく。	120分
	【復習】	0分
第5回	先行研究を参考に調査内容を精査し、研究計画を立案する。（1）	
	【予習】 関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	120分
	【復習】	0分
第6回	先行研究を参考に調査内容を精査し、研究計画を立案する。（2）	
	【予習】 関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	120分
	【復習】	0分
第7回	先行研究を参考に調査内容を精査し、研究計画を立案する。（2）	
	【予習】 関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	120分
	【復習】	0分
第8回	先行研究を参考に調査内容を精査し、研究計画を立案する。（3）	
	【予習】 関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	120分
	【復習】	0分
第9回	先行研究を参考に調査内容を精査し、研究計画を立案する。（4）	
	【予習】 関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	120分
	【復習】	0分
第10回	調査項目の検討と作成（1）	
	【予習】 調査内容を先行研究を参考に準備しておく	120分
	【復習】	0分

第11回	調査項目の検討と作成（2）	
	【予習】調査内容を先行研究を参考に準備しておく	120分
	【復習】	0分
第12回	調査項目の検討と作成（3）	
	【予習】調査内容を先行研究を参考に準備しておく	120分
	【復習】	0分
第13回	調査データの収集（1）	
	【予習】収集したデータの検証方法を検討しておく	120分
	【復習】	0分
第14回	調査データの収集（2）	
	【予習】収集したデータの検証方法を検討しておく	120分
	【復習】	0分
第15回	調査データの収集（2）	
	【予習】収集したデータの検証方法を検討しておく	120分
	【復習】	0分
第16回	調査データの収集（3）	
	【予習】収集したデータの検証方法を検討しておく	120分
	【復習】	0分
第17回	調査データの集計および整理（1）	
	【予習】調査データの集計準備をしておく。	120分
	【復習】	0分
第18回	調査データの集計および整理（2）	
	【予習】調査データの集計を行う。	120分
	【復習】	0分
第19回	調査データの集計および整理（3）	
	【予習】調査データの集計を行う。	120分
	【復習】	0分
第20回	調査データの集計および整理（4）	
	【予習】調査データの集計を行う。	120分
	【復習】	0分

第21回	調査データの集計および整理（5）	
	【予習】調査データの集計を行う。	120分
	【復習】	0分
第22回	調査内容の再検討（1）	
	【予習】研究テーマの再検討	120分
	【復習】	0分
第23回	調査内容の再検討（2）	
	【予習】研究内容の再検討	120分
	【復習】	0分
第24回	調査内容の見直し、再収集	
	【予習】見直し、再収集の準備をしておく	120分
	【復習】	0分
第25回	データの分析を行う。（1）	
	【予習】データ分析について予習を行っておくこと。	120分
	【復習】	0分
第26回	データの分析を行う。（2）	
	【予習】データ分析について予習を行っておくこと。	120分
	【復習】	0分
第27回	データ分析の結果をもとにレポートを作成する。（1）	
	【予習】レポート作成のために参考文献を熟読しておく	120分
	【復習】	0分
第28回	データ分析の結果をもとにレポートを作成する。（2）	
	【予習】レポート作成のために参考文献を熟読しておく	120分
	【復習】	0分
第29回	データ分析の結果をもとにレポートを作成する。	
	【予習】レポート作成のために参考文献を熟読しておく	120分
	【復習】	0分
第30回	データ分析の結果をもとにレポートを作成する。（3）	
	【予習】レポート作成のために参考文献を熟読しておく	120分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究（1年次）			科目コード	A318-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究		担当教員名	角田 香澄					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	6単位					
前提科目(知識)				後継科目					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士（栄養学）								
授業の概要	提示した研究テーマについて実験を行い、学位授与機構にレポート提出する。また、研究成果を学会にて発表する。								
学習目標	教員指導のもと、研究計画を立案し、実験を行い、先行知見に基づき考察を行う。論文作成に必要なプロセスを理解し実行できるようになることが目標である。								
キーワード	衛生、微生物、学士（栄養学）								
テキスト・ 参考書等	論文検索サイト等を用いて自身で収集すること。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	テーマ（周辺領域も含む）に関する知識を身につけている。								
LO-2	自身が用いる実験方法や検定方法を身につけている。								
LO-3	実験結果から結論を導き出すことができる。								
LO-4	テーマに関わる周辺知識を意欲的に調べている。								
LO-5	他者に伝わりやすいパワーポイント作成や説明ができる。								
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4			20						20
LO-5			20						20
備考	執筆したレポートはコメントを添えて返却し、さらに推敲してもらいます。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	特別研究の概要を解説する。研究テーマに関連する内容の情報を提示する。先行研究検索の方法を伝える。	
	【予習】昨年度生の学位レポートを読む。	60分
	【復習】研究テーマに関連する先行研究を検索し、その内容を確認する。	60分
第2回	研究テーマに関連する先行研究を検索し、関連する論文はコピーをとっておく。	
	【予習】研究テーマに関連する先行研究を検索し、その内容を確認する。	60分
	【復習】収集した先行研究の論文を読み内容を理解する。	60分
第3回	収集した論文を読み内容を理解する。	
	【予習】関連する論文を集めコピーをとっておく。	120分
	【復習】収集した論文を整理する (表にまとめる) 。	0分
第4回	収集した論文を読み内容を理解する。	
	【予習】関連する論文を集めコピーをとっておく。	60分
	【復習】収集した論文を整理する (表にまとめる) 。	60分
第5回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。(1)	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第6回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。(2)	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第7回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。(3)	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第8回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。(4)	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第9回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。(5)	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第10回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。(6)	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分

第11回	実験 (1)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第12回	実験 (2)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第13回	実験 (3)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第14回	実験 (4)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第15回	実験 (5)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第16回	実験 (6)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第17回	図表作成 (1)	
	【予習】使用するデータを検討	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分
第18回	図表作成 (2)	
	【予習】引き続き図表作成	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分
第19回	図表作成 (3)	
	【予習】引き続き図表作成	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分
第20回	図表作成 (4)	
	【予習】引き続き図表作成	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分

第21回	統計処理	
	【予習】用いる統計方法について確認する。	60分
	【復習】引き続き統計処理を行う。	60分
第22回	統計処理	
	【予習】用いる統計方法について理解を深める。	60分
	【復習】引き続き統計処理を行う。	60分
第23回	統計処理	
	【予習】用いる統計方法について理解を深める。	60分
	【復習】再実験の必要性を再度検討する。	60分
第24回	結果を元にレポート作成	
	【予習】昨年度生の学位レポートを読む。	60分
	【復習】執筆する。	60分
第25回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第26回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第27回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第28回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第29回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第30回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分

授業科目名	特別研究 (1 年次)			科目コード	A318-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	6単位					
前提科目(知識)	外国語文献購読I・II		後継科目	特別研究(2年次)					
関連科目	外国語文献購読I・II								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	教員の提示した栄養学に関するテーマについて、研究に取り組み論文をまとめて学会等での発表を行う。作成した論文は学位授与機構に提出するため、学位の所得に大きく関わる科目である。								
学習目標	教員指導の下で自分の研究テーマに関する知見を得ること目指し、文献購読、実験計画、結果の考察、プレゼンテーション等の研究の一連の流れを自主的に行い、問題解決能力を身につける。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等									
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	自分の研究テーマに関する専門的な知識を身につけている。								
LO-2	自分の研究テーマに関する実験技術を身につけている。								
LO-3	自分の研究テーマについて深く理解し、プレゼンテーションを通して他人に伝えることができる。								
LO-4	自分の研究テーマに対して、問題解決にむけて取り組む意欲をもつ。								
LO-5	研究テーマに対する問題解決のため、担当教員等と積極的に意見交換できる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			10						10
LO-2			10						10
LO-3			10						10
LO-4			60						60
LO-5			10						10
備考	特別研究に対する取り組み方を総合的に評価する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研究概要の説明、研究の進め方の説明	
	【予習】研究に関して興味を持つ。	60分
	【復習】研究概要や研究の進め方について理解する。	60分
第2回	研究テーマについての説明	
	【予習】研究テーマを自分なりに考えてくる。	30分
	【復習】研究テーマについての調査	60分
第3回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第4回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第5回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第6回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第7回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第8回	研究計画の作成	
	【予習】先行研究を基に新たな課題を考える	120分
	【復習】	0分
第9回	研究計画の作成	
	【予習】先行研究を基に新たな課題を考える	120分
	【復習】	0分
第10回	研究計画の作成	
	【予習】先行研究を基に新たな課題を考える	120分
	【復習】	0分

第11回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第12回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第13回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第14回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第15回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第16回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第17回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第18回	データ整理の説明	
	【予習】これまで得られたデータを見直す	90分
	【復習】データ整理についての確認	30分
第19回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第20回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分

第21回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第22回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第23回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第24回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第25回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第26回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第27回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第28回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第29回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第30回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分

授業科目名	特別研究（2年次）			科目コード	A318-12				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究		担当教員名	竹内 弘幸					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	6単位					
前提科目(知識)	前提科目：特別研究（1年次）		後継科目						
関連科目	食品および栄養学系科目								
資格等 取得との関連	学士（栄養士）								
授業の概要	提示した研究テーマについて、調査または実験を行い、学位授与機構提出用の論文としてレポートをまとめる。また、研究成果については、学会にて発表を行う。								
学習目標	食品および栄養学な観点から、提示されたテーマについて深く調査・研究を行っていくことで、高い調査能力、論理的な思考力、レポート作成能力、プレゼンテーション能力を身に付ける。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	特になし								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマに関連した深い知識を身に付けている。								
LO-2	調査や実験の手法や統計解析法など、研究に必要な研究手法を身に付けている。								
LO-3	設定された課題に対して必要となる情報は何か分かり、またその収集方法を知っている。課題解決のためのプロセス（研究方法）を考え出すことができる。得られた結果から、論理的に明解な結論を導き出すことができる。								
LO-4	研究内容について高い関心を持ち、課題解決に向けて意欲的に取り組んでいる。								
LO-5	研究内容について、パワーポイントを用いて科学的で、わかりやすく説明することができる。								
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			60		20	20			100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4						20			20
LO-5					20				20
備考	レポートは、コメントや添削を行なうなどのフィードバックを繰り返し行い、最終的に完成させる。A：研究に対する姿勢								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	レポート作成 結果	
	【予習】結果について図表を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第2回	レポート作成 結果	
	【予習】結果の文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第3回	レポート作成 方法	
	【予習】方法の文章作成	120分
	【復習】	0分
第4回	レポート作成 方法	
	【予習】方法および結果について修正すべき箇所を修正する	120分
	【復習】	0分
第5回	レポート作成 序論 基本事項のまとめ	
	【予習】序論のうち研究の基本説明事項について文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第6回	レポート作成 序論 研究目的	
	【予習】研究目的について文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第7回	レポート作成 考察	
	【予習】考察部分の文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第8回	レポート作成 考察 修正	
	【予習】考察部分の修正すべき点について修正した文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第9回	レポート作成 要旨および引用部分の作成	
	【予習】要旨および引用文献について作成してくる	120分
	【復習】	0分
第10回	レポート作成 全体確認	
	【予習】内容を確認し修正が必要な部分を確認する	90分
	【復習】修正が必要な部分について修正する	90分

第11回	学会発表準備	
	【予習】	0分
	【復習】学会発表用のスライド作成	120分
第12回	学会発表の予行演習	
	【予習】発表原稿の作成	120分
	【復習】必要に応じて修正を行う	90分
第13回	学位申請用レポート作成と確認	
	【予習】必要書類の準備	120分
	【復習】	0分
第14回	学位授与試験対策	
	【予習】自分なりに想定問題を作成し、解答例を作成する	240分
	【復習】	0分
第15回	研究全体の総括	
	【予習】反省点などをまとめてくる。	30分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究 (2 年次)			科目コード	A318-12				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究		担当教員名	大森 聡					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	6単位					
前提科目(知識)	前提科目：特別研究 (1 年次)		後継科目						
関連科目	食品および栄養学系科目								
資格等 取得との関連	学士 (栄養士)								
授業の概要	提示した研究テーマについて、調査または実験を行い、学位授与機構提出用の論文としてレポートをまとめる。また、研究成果については、学会にて発表を行う。								
学習目標	食品および栄養学な観点から、提示されたテーマについて深く調査・研究を行っていくことで、高い調査能力、論理的な思考力、レポート作成能力、プレゼンテーション能力を身に付ける。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	特になし								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマに関連した深い知識を身に付けている。								
LO-2	調査や実験の手法や統計解析法など、研究に必要な研究手法を身に付けている。								
LO-3	設定された課題に対して必要となる情報は何か分かり、またその収集方法を知っている。課題解決のためのプロセス (研究方法) を考え出すことができる。得られた結果から、論理的に明解な結論を導き出すことができる。								
LO-4	研究内容について高い関心を持ち、課題解決に向けて意欲的に取り組んでいる。								
LO-5	研究内容について、パワーポイントを用いて科学的で、わかりやすく説明することができる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4			20						20
LO-5			20						20
備考	レポートは、コメントや添削を行なうなどのフィードバックを繰り返し行い、最終的に完成させる。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	レポート作成 結果	
	【予習】結果について図表を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第2回	レポート作成 結果	
	【予習】結果の文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第3回	レポート作成 方法	
	【予習】方法の文章作成	120分
	【復習】	0分
第4回	レポート作成 方法	
	【予習】方法および結果について修正すべき箇所を修正する	120分
	【復習】	0分
第5回	レポート作成 序論 基本事項のまとめ	
	【予習】序論のうち研究の基本説明事項について文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第6回	レポート作成 序論 研究目的	
	【予習】研究目的について文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第7回	レポート作成 考察	
	【予習】考察部分の文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第8回	レポート作成 考察 修正	
	【予習】考察部分の修正すべき点について修正した文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第9回	レポート作成 要旨および引用部分の作成	
	【予習】要旨および引用文献について作成してくる	120分
	【復習】	0分
第10回	レポート作成 全体確認	
	【予習】内容を確認し修正が必要な部分を確認する	90分
	【復習】修正が必要な部分について修正する	90分

第11回	学会発表準備	
	【予習】	0分
	【復習】学会発表用のスライド作成	120分
第12回	学会発表の予行演習	
	【予習】発表原稿の作成	120分
	【復習】必要に応じて修正を行う	90分
第13回	学位申請用レポート作成と確認	
	【予習】必要書類の準備	120分
	【復習】	0分
第14回	学位授与試験対策	
	【予習】自分なりに想定問題を作成し、解答例を作成する	240分
	【復習】	0分
第15回	研究全体の総括	
	【予習】反省点などをまとめてくる。	30分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究 (2 年次)			科目コード	A318-12				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	6単位					
前提科目(知識)	特別研究(1年次)		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	教員の提示した栄養学に関するテーマについて、研究に取り組み論文をまとめて学会等での発表を行う。作成した論文は学位授与機構に提出するため、学位の所得に大きく関わる科目である。								
学習目標	教員指導の下で自分の研究テーマに関する知見を得ること目指し、文献購読、実験計画、結果の考察、プレゼンテーション等の研究の一連の流れを自主的に行い、問題解決能力を身につける。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等									
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	自分の研究テーマに関する専門的な知識を身につけている。								
LO-2	自分の研究テーマに関する実験技術を身につけている。								
LO-3	自分の研究テーマについて深く理解し、プレゼンテーションを通して他人に伝えることができる。								
LO-4	自分の研究テーマに対して、問題解決にむけて取り組む意欲をもつ。								
LO-5	研究テーマに対する問題解決のため、担当教員等と積極的に意見交換できる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			20						20
LO-2			10						10
LO-3			30						30
LO-4			30						30
LO-5			10						10
備考	特別研究に対する姿勢、積極性、貢献度、論文完成度などで総合的に評価。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研究計画の確認	
	【予習】1年次に行った研究の成果を振り返る	60分
	【復習】研究の現状を把握する	30分
第2回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第3回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第4回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第5回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第6回	研究のまとめと考察	
	【予習】自分の研究結果をまとめる。関連研究について調査する。	120分
	【復習】	0分
第7回	研究のまとめと考察	
	【予習】自分の研究結果をまとめる。関連研究について調査する。	120分
	【復習】	0分
第8回	研究のまとめと考察	
	【予習】自分の研究結果をまとめる。関連研究について調査する。	120分
	【復習】	0分
第9回	特別研究論文の作成	
	【予習】論文の検索・収集、論文作成	30分
	【復習】特別研究論文の修正点を直す	60分
第10回	特別研究論文の作成	
	【予習】論文の原案を作成してくる	90分
	【復習】特別研究論文の修正点を直す	60分

第11回	特別研究論文の作成	
	【予習】論文の原案を作成してくる	90分
	【復習】特別研究論文の修正点を直す	60分
第12回	特別研究論文の作成	
	【予習】論文の原案を作成してくる	90分
	【復習】特別研究論文の修正点を直す	60分
第13回	特別研究論文の作成	
	【予習】論文の原案を作成してくる	90分
	【復習】特別研究論文の修正点を直す	30分
第14回	特別研究論文の作成	
	【予習】特別研究論文を見直し、間違いがないか確認する	90分
	【復習】	0分
第15回	特別研究のまとめ	
	【予習】特別研究論文を再読し、反省点などをまとめてくる	120分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究 (2 年次)			科目コード	A318-12				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究		担当教員名	樋口 康彦					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	6単位					
前提科目(知識)	特別研究(1年次)		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	教員の支援のもと、心理的な側面が食行動に与える影響について研究する。								
学習目標	論文を読みこなせるようになり、簡単な調査ができ、問題を解決する思考力を養う。								
キーワード	健康意識、食行動								
テキスト・ 参考書等	テキストや参考書は特にありません。インターネットから論文をダウンロードしたり、国立国会図書館から自分の研究に関連する論文を取り寄せてください。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究関連分野の全国的、世界的知識を有している。								
LO-2	特別研究論文を作成することができる。								
LO-3	研究を遂行する上で必要な一連の方法を知り、それらを実行することができる。								
LO-4	研究グループでの役割分担やチームワークが円滑にできる。								
LO-5	積極的に研究に参加し、問題を提起して解決する方法を自ら模索できる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			50						50
LO-2			20						20
LO-3			10						10
LO-4			10						10
LO-5			10						10
備考	レポートは採点后、コメントをつけて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第2回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第3回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第4回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第5回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第6回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第7回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第8回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第9回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第10回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分

第11回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第12回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第13回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第14回	学会発表で想定される質問に対し、適切な答えを考える。	
	【予習】想定される質問について考えておく。	60分
	【復習】適切な答えを、ノートにまとめておく。	60分
第15回	学会発表で想定される質問に対し、適切な答えを考える。	
	【予習】想定される質問について考えておく。	60分
	【復習】適切な答えを、ノートにまとめておく。	60分

授業科目名	特別研究 (2 年次)				科目コード	A318-12			
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究			担当教員名	高木 尚紘				
実務経験									
開講時期	2年前期			授業の方法	演習				
必修・選択	必修			単位数	6単位				
前提科目(知識)	栄養教育、栄養学に関する基礎知識			後継科目					
関連科目	栄養教育論および栄養学系科目								
資格等 取得との関連	学士 (栄養学)								
授業の概要	研究テーマについて、調査を行い、学位授与機構へ提出するレポートをまとめる。また、研究成果を学会等にて発表を行う								
学習目標	研究テーマについて研究を進めていくことで、データの収集、分析し、論文を作成する能力を身につける								
キーワード	食事調査 不定愁訴								
テキスト・ 参考書等	特になし。参考文献等はインターネット等からダウンロードまたは図書館を通じて取り寄せます。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2									
LO-3									
LO-4	研究テーマについて関心を持ち意欲的に取り組んでいる								
LO-5	研究内容についてわかりやすくプレゼンテーションを行うことができる								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			80		20				100
LO-1									
LO-2									
LO-3									
LO-4			80						80
LO-5					20				20
備考									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	レポート作成1 結果	
	【予習】結果の図表作成の準備を行っておく	60分
	【復習】作成した該当部分に間違いがないか精読する	60分
第2回	レポート作成2 結果	
	【予習】結果の文章作成を行う	60分
	【復習】作成した該当部分に間違いがないか精読する	60分
第3回	レポート作成3 結果	
	【予習】結果の完成を目指しデータの精査を行う	60分
	【復習】作成した該当部分に間違いがないか精読する	60分
第4回	レポート作成4 方法	
	【予習】方法作成の原案を作成する	60分
	【復習】作成した該当部分に間違いがないか精読する	60分
第5回	レポート作成5 考察	
	【予習】考察作成の原案を作成する	60分
	【復習】作成した該当部分に間違いがないか精読する	60分
第6回	レポート作成6 考察 修正	
	【予習】前回作成した考察の修正箇所を確認しておく	60分
	【復習】作成した該当部分に間違いがないか精読する	60分
第7回	レポート作成7 緒論	
	【予習】緒論の原案作成	60分
	【復習】作成した該当部分に間違いがないか精読する	60分
第8回	レポート作成8 緒論 修正	
	【予習】前回作成した緒論の修正箇所を確認しておく	60分
	【復習】作成した該当部分に間違いがないか精読する	60分
第9回	レポート作成9 研究目的	
	【予習】該当部分の原案作成	60分
	【復習】該当部分の精読	60分
第10回	レポート作成10 研究目的 修正	
	【予習】前回作成した緒論の修正箇所を確認しておく	60分
	【復習】作成した該当部分に間違いがないか精読する	60分

第11回	レポート作成11 参考文献、目次の作成	
	【予習】参考文献のチェック、印刷および目次の原案作成	60分
	【復習】参考文献、目次のチェック	60分
第12回	レポート作成12 要旨の作成	
	【予習】要旨原案を作成する	60分
	【復習】要旨のチェック	60分
第13回	学会発表準備	
	【予習】発表用スライドおよび要旨の原案を作成する	60分
	【復習】要旨およびスライドを完成させる	60分
第14回	特別研究論文の印刷	
	【予習】印刷前の論文の精読。	60分
	【復習】特別研究論文のチェック	60分
第15回	学位授与試験対策	
	【予習】作成した論文を精読し、予想される問題を作成し、解答例を作成する	120分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究（2年次）				科目コード	A318-12			
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 特別研究			担当教員名	角田 香澄				
実務経験									
開講時期	2年前期			授業の方法	演習				
必修・選択	必修			単位数	6単位				
前提科目(知識)				後継科目					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士（栄養学）								
授業の概要	研究テーマについて、調査を行い、学位授与機構へ提出するレポートをまとめる。また、研究成果を学会等にて発表を行う								
学習目標	研究テーマについて研究を進めていくことで、データの収集、分析し、論文を作成する能力を身につける								
キーワード	衛生、微生物、学士（栄養学）								
テキスト・ 参考書等	特になし。参考文献等はインターネット等からダウンロードまたは図書館を通じて取り寄せます。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	テーマ（周辺領域も含む）に関する知識を身につけている。								
LO-2	自身が用いた実験方法や検定方法を理解している。								
LO-3	自身のテーマの結論を導き出すことができる。								
LO-4	試験に向けて指導教員と意欲的に意見交換ができる。								
LO-5	研究内容についてわかりやすくプレゼンテーションを行うことができる								
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)					100				100
LO-1					20				20
LO-2					20				20
LO-3					20				20
LO-4					20				20
LO-5					20				20
備考									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	ディスカッション (序論)	
	【予習】自分の原稿を読み直しておく (自分が何を書いたか理解する) 。	60分
	【復習】文章を推敲する。	60分
第2回	ディスカッション (序論)	
	【予習】自分の原稿を読み直しておく (自分が何を書いたか理解する) 。	60分
	【復習】文章を推敲する。	60分
第3回	ディスカッション (方法)	
	【予習】自分の原稿を読み直しておく (自分が何を書いたか理解する) 。	60分
	【復習】文章を推敲する。	60分
第4回	ディスカッション (結果)	
	【予習】自分の原稿を読み直しておく (自分が何を書いたか理解する) 。	60分
	【復習】文章を推敲する。	60分
第5回	ディスカッション (結果)	
	【予習】自分の原稿を読み直しておく (自分が何を書いたか理解する) 。	60分
	【復習】文章を推敲する。	60分
第6回	ディスカッション (考察)	
	【予習】自分の原稿を読み直しておく (自分が何を書いたか理解する) 。	60分
	【復習】文章を推敲する。	60分
第7回	ディスカッション (考察)	
	【予習】自分の原稿を読み直しておく (自分が何を書いたか理解する) 。	60分
	【復習】文章を推敲する。	60分
第8回	学会発表準備 (要旨作成)	
	【予習】要旨の原案を作成する	60分
	【復習】文章を推敲する。	60分
第9回	学会発表準備 (要旨登録)	
	【予習】登録方法を確認しておく。	60分
	【復習】登録が完了したか確認する。	60分
第10回	学会発表準備 (スライド作成)	
	【予習】スライドの原案を作成する。	60分
	【復習】引き続きスライドを作成する。	60分

第11回	学会発表準備 (スライド修正)	
	【予習】引き続きスライドを作成する。	60分
	【復習】スライドを完成させる。	60分
第12回	レポート作成 (参考文献、目次の作成)	
	【予習】参考文献のチェック、印刷および目次の原案作成	60分
	【復習】参考文献、目次のチェック	60分
第13回	レポート作成 (要旨の作成)	
	【予習】要旨原案を作成する。	60分
	【復習】要旨のチェック	60分
第14回	学位授与試験対策	
	【予習】作成した論文を精読し、予想される問題を作成し、解答例を作成する。	60分
	【復習】引き続き解答例を作成する。	60分
第15回	学位授与試験対策	
	【予習】作成した論文を精読し、予想される問題を作成し、解答例を作成する。	60分
	【復習】引き続き解答例を作成する。	60分